

# 新春のたいい談 弓削を愛しむ

## 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072



一九九二年もあけた。同じ日の移ろいも、新年という目で眺めると、新鮮に映るから妙だ。弓削通信 編集者一同元気で。年の初めは栗屋裏紹介、並びに抱負を特集しました。鼎談は月徳、橋本、平山。それに外野二人でした。

「平」エー新年いいたい放談と言ふことで、ま、七号の反省会を兼ねてですが、年間計画も合せてやります。

「月」緊張しますな(笑い)「平」有名人になったようにエエもんでしょ。

「平」さっそくですが、月徳さんどうですか。

### 【前例をつくる】

「月」『社会教育』という公民館活動。ありきたりすぎるかな、とも思いましたが、ちょっと考え込む事例が2、3ありましたので取り上げました。

ひとつ、ひとつについてはスペースの関係上くわしく書けなかったのですが、月刊ということからして、個々の出来事を詳しく書いたほうが、より、興味を持ってもらえるのかなとも思っています。

「平」これでよかったです。「月」書けば幾らでもある。特に「法」をふりかざされるついで、あらを捜すようになる。でもね、ありますよ。

その「法」にてらして首をかしげるようなことが。たとえばモノを売ったり、自民党の総裁選挙の会場にしたりとか。

「平」それについては、担当者に聞いてみました。

「月」使わせるかな? 「平」もちろん使わせるでしょう。でも、大切なことは、こうした前例をみんなが知ること、あたらしい前例が生れるということ。

「平」自民党がいいなら、たとえば社会党でも、共産党でも? 聞いていたら「そう言う事になります」

「月」解釈しないで、どうにもなるものなら、顔を住民の方に向けて欲しいということですね。「本物ウオッチング」のときだって「料金でなく会費ならいい」くらいの知恵をつけてやっても罰はあたらないでしょう。弓削にいてはめったにない、生の芸能に触れる機会なんだし、儲けようとしたわけじゃない。

「平」まあ、企画した人達はそれにもメゲず浜都集会所で決行した。評判もよかったのでしょうか?

「外・2」よかったです。

「平」このあいだのクリスマスにはゴルフ場反対グループに「オノ木亭」を気持よく貸してくれたそうだし、善しとしましょう。

### 【楽しむ権利】

「平」ところで橋さん。魚信(あたり)だけど、どうもね、これが一番人気。ホントだよ。聞くところによるともっと素人向けのアドバイスを、という声がある。

「外・1」ほんとかなあ、と言いつつ、それでも、ひそかに試してみらわしいわよ。「橋」エヘン。釣りは、孤独な趣味であります。・・・

「平」苦しいね。「月」自民党がいいなら、た

「外・2」議員さんは? 「平」カナシイね。「月」と、いうより、ちかごろはもう、そういう事に関しては住民とのコミニケーションのところがうかな。

## まちの未来は議員の肩に!

活発な論議、公平な行政を

「平」このあいだのクリスマスにはゴルフ場反対グループに「オノ木亭」を気持よく貸してくれたそうだし、善しとしましょう。

「外・1」ほんとかなあ、と言いつつ、それでも、ひそかに試してみらわしいわよ。「橋」エヘン。釣りは、孤独な趣味であります。・・・

「平」苦しいね。「月」自民党がいいなら、た

「外・2」議員さんは? 「平」カナシイね。「月」と、いうより、ちかごろはもう、そういう事に関しては住民とのコミニケーションのところがうかな。

### 先生はわたしの心の玉手箱

「外・2」思い込まれる。「月」大体、親は結果から入っていくからね。ああしたら損じゃ、こうしたら損じゃと小さいときから。

「外・2」幼いときからわけてい時期もある。だから知らず知らずベットのしている。「平」この、弓削小PTA誌「あゆみ」十二月号みて下さい。楽しくていいです。

「外・2」匿名でなければ書いてくれないですよ。「平」それなんです。どこに出しても恥ずかしくない意見なのに、姿を隠したがる。どんな世代が交代して若いはずなのにね。

「平」先日、さるお医者さんから弓削通信も丁々発止のやりとり欄がないと親しまれないぞ、という手紙をいただきました。(2面につづく)

### 【丁々発止と】

「平」先日、さるお医者さんから弓削通信も丁々発止のやりとり欄がないと親しまれないぞ、という手紙をいただきました。(2面につづく)



昨年十二月の山頂のクリスマスで自然を考える会の人達との交流会

(1面からつづき)

ました。そのとうりですね。創刊号にうたったように、それが目的なんだけど、残念ながら地元の人投稿は少ない。信頼されていないということかな。

「月」それと、さっきの問題とね。

「外2」だいたいどれくらいあったんですか？

「平」エリート・・・意見を寄せてくれた人が三十二名。個人的私信が十八。これ、去年の六月からだけど・・・

「月」あるじゃないですか。

「平」結構あるでしょう。

殆どがリゾート、あるいは、ふるさと、についてだけど、通信の立場がゴルフ場反対だから偏っているのかもしれない。

あるいは、外に出ている人ほど故里への思いが強いのもかもしれません。いずれにしても、弓削通信は、そのためのキャンペーン紙ではなく、あくまでも投稿紙なんだけど、そこどころが誤解されているかもしれない。以下割愛

(放談記事おわり)



### 住民で 弓削を 育てよう

都会の子供や外地居留民の集りでは、必ず自分の郷里自慢が出たものである。いろいろな事情で郷里を離れても、鳥や魚だけでなく、人間も、生れ育った土地ほど良いところは無いのである。

野・山、海岸だけでなく、一木一草に至るまで、心の底に焼きつき、嬉しいにつけ、悲しいにつけ、故郷は心を慰めてくれる。

住民が地域の姿を、極力、守ろうとするのは、自分の生活基盤を守りながらも、同時に郷里を出て頑張っている人達への、心尽くしの意味もあるのだ。

平和と豊かさに馴れて、欲呆けの激しくなった、日本人々は、目先の虚栄に負けてお互同志への、思い遣りの心の大切さに、鈍感になりつつある。

民主主義には利己主義的な点も多少は有るが相互依存、他への思い遣りの心が、母体である。

心の豊かさは、利己主義の中からは生れてはこない。自利追求の商人道を基盤とした、現代の企業道では、人間尊重、相互共助の精神はきわめて薄い。

人の生活は事情に応じて、適度と限度という枠内で行われてはじめて、安定する。情報化時代、国際化時代の

今日、外からは荒波が押し寄せ、内では足腰の弱い田舎は立ちゆかない。つよい力を持つべき条件の乏しい弓削の如き小島は、広い平地や主要幹線に恵まれた地域では得難い離島としての利を生かした、住民の生き方を住民の努力で、創りだす可きである。

(S生・八十一才)

ほん 読んでみました。よんでみました。

ことわざ絵本 (五味太郎・岩崎書店)

ことわざは、知恵の宝庫。意味がわからずとも知っておけば、わかい先生ならギャフンといわせられるぞ。

たとえば、木によって魚をもとむ・・・なんて、今じゃ解釈に苦しむ。ありそうで。

私の釣魚大全 (開高健・文芸春秋社) 生き餌を使って魚を釣るのは、年寄りや子供の仕儀、と喝破する、今は亡き作者の真意は？釣りの哲学すれば倍楽しめる。餌一握の価格本。

魚信 たりといわば・・・ まず、釣を片手に餌の穴場まで出掛けて行き、それから釣りの穴場まで出掛けるのである。われら釣師を自認する者は、養殖餌を買ってなどとは、とんでもない。



## ガラス玉とマンハッタン

『弓削通信』(第七号十二月十五日発行)を本日(二十日)落手。トップ記事「いこかもどろか思案橋」に共感することしきり。その説に全面的に大賛同する。世に「発想の転換」とかの語があるが、この試案が正にそのとおりだ。

個性が光る、ふるさとづくり。村民の自主性ある意欲的な取組で「サルまね」「さる知恵」でない光を放つアイランドへの飛躍を期したい。

年頭に上寿を祈願。村ではまだ百才以上生きた人がいない。皆様と歩調を合せ名園のように手入れのゆきといたふるさとづくりをまい進する。

魅力ある快適環境都市づくりを。道路網の整備。農林水産業の生産基盤の整備。因島公園一帯の松枯れ対策。ゴルフ場建設。図書館の建設。

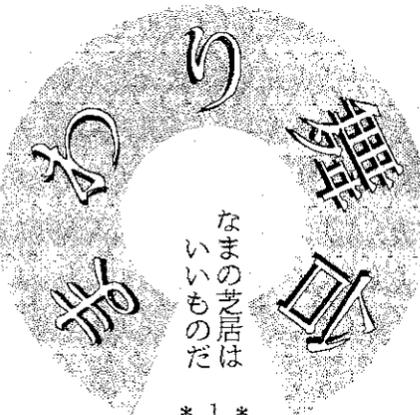
アジア大会へ夢膨らむ。高速道路体系の充実。駅前再開発。陸上競技場の完成を機にアジア大会、アジアカップ92尾道開催に取り組む。

力強くやさしいまちづくり。橋と共に栄えるまちづくりのため、総合的交通体系の整備、新都市構想・リゾート構想の具体化等に取り組む。

瀬戸内海文化拠点の町を目指して。災害からの復旧。全町に及ぶ下水道、健康福祉拠点施設整備、人材育成の各事業。生涯学習体系の確立。

個性ある地域づくりを。第三次総合振興計画がスタートする。これは伯方島をマリオン・オアシスとして構築する計画。全力を傾注する所存。

新シリーズが始まります。青春時代に芸能の素晴らしさに触れ、今なお熱き想いをもちつづけるお母さん達から子供達へのメッセージです



だテレビがなかった)その中のひとつに浪花節がある。『森の石松』とか『佐渡情話』など、いろいろあった。聴きながら情景を思い浮かべては泣いたり笑ったり。お芝居で初めて感動したのは小学生の時だった。教会学校のクリスマス

開演の合図である。ドキドキ・ワクワクしながら舞台の方に目をこらす。音楽とともに、きょうの出しものが始まるのだ。私が子供の頃、おばあちゃんとよくラジオを聞いた。(家には、ま

又に中学生が演じた『走れメロス』。小さな舞台に簡単な衣装。台詞もそんなに上手ではなかったろう。それなのに、あの時の気持や、場面を忘れることができない。学生時代、さらには、勤めていた頃と、時間とサイフが許せば劇場へ出掛けた。十二月二十五日に小沢征爾の第九を聴きたい。数年来の思いが実現した日「タクトを振るって大変なんだ」と妙に感心したのをおぼえている。初めての給料で観に行ったら、憧れのひばりの舞台。大好きな映画。『風と共に去りぬ』のお芝居。券をゆずれられ、何の期待もせず行ったのに、もう、大感動だった『屋根の上のヴァイオリン弾き』。あの時の気分をもう一度味わいたい。できれば子供にも経験させたい。そう思っていたころ、おやこ劇場から誘われた。おやこ劇場に参加することにしたのは「生の舞台が見たい!」ただそれだけの理由だった。つづく (典子)

投稿についてお願い 形式、分野、テーマは自由。四百字が目安。短くても葉書でも可。編集上、主旨を変えない範囲での短縮があるかもしれない。氏名、ペンネーム、電話、出来ればお年もお忘れなく。宛先 愛媛県越智郡弓削町土生318平山方 弓削通信 (橋)

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

## 樽(たる)

われらをめぐる垣根

心の痛む話がある。  
弓削「駐在所だより」上島地区少年補導記録をみると、年ごとにふえつづける少年少女の心の病がそこにある。子供達(に限らないが)の心の深奥は誰も、のぞきみることは出来ないものなのに、マスメディアの発達した、こんにち、子供達は自分たちをめぐる大人の見解を知っているし、大人の側は子供達の言い分を聞かされている。

いわば互いに手の内を承知したうえで現象なのだ。つらいはなしだ。  
初場所で十代優勝した貴花田。優勝賜杯をわたす伯父の目に光るものを見て日本中が泣いた。マスコミはこぞ若・貴・曙をとりあげ、彼らの心の持ちかたや、生き方がどのようにして身についたかを紹介する。  
頭髪を七色に染め、ボンタン服で暴れまわる息子に、な

すすべもない親と「おかげさまで優勝できました。ありがとうございます」と言われる親と。  
因島に住む、十代の子を持つ親は「うちの親は話がわかる」という子は要注意だとも話してくれた。  
ゆたかな時代に生き、子を育てる。本来は、それこそが先人たちが追い求め、そして子供達に残したかった幸福の姿だった筈だ。  
さきごろ弓削で、大立ち回りを演じた隣の少年を知る別の親は、その小年が顔を腫らしているの、わけを聞く。「ボクの状態が悪かったの罰として先生に殴られた。歯も二本飛んだ」といい、自分のことをボクと呼び、会えばきちんと挨拶もする、その子の、どこにそんな凶暴性が

潜んでいるのか見当もつかないという。  
さまざまな理由が言われるなかで、少年非行に対処するには親の厳しさを、という声は多い。教師の厳しさも足りぬとの指摘もある。しかもその声は指導する立場の人にはや強く、押えるという意識で一致しているようだ。  
なにげなく聞くと、子供を厳しく育てれば、あらかたの問題は片がつくような気がする。しかし、はたしてそうであらうか。  
そもそも、この厳しさは、一体、誰に向けられるべきものなのか? 少年たちの姿は大きな疑問符として、わたしたちの前にぼり出されているのではなからうか。  
人の精神を樽詰りにすることはできない。もし、少年たち

ちを取り巻く環境が、痛んだ樽なら、必ずタガは緩み、水は漏れる。

## 社会探訪

### 『旧休育所』

時代の流れに、保育所は変わりつつある。

### 『旧児童福祉法』第二四条

『保育』とは、乳幼児(または児童)に対する保護(養護)と育成(教育)を併せ行うこと。

家庭において保育に欠ける場合に市町村長は、それらの児童を保育所に入所させて、保育しなければならない、とされている。

### 『弓削町の問と題』

- 〇出生率の低下 ..... 毎年一〇人前後減少
  - 〇生活様式の変化 ..... 核家族・出稼ぎ等
  - 〇母子保健の充実 ..... 母子の健康管理医療
  - 〇経済的支援 ..... 児童手当が三歳未満
  - 〇家族政策の確立 ..... 父母の教育観の多様
  - 〇生活環境の整備 ..... 児童福祉施設の増設
- 旧休育所の課題と題
- 乳児保育 ..... 一歳未満の乳児
  - 延長保育 ..... 共働き家庭の幼児
  - 夜間保育 ..... 共働き家庭の幼児
  - 特別保育 ..... 身体障害等の幼児

『厚生白書』1991.4.1. 現在

年度	保育所数		保育所定員(人)	保育所入所人員
	総数	公営		
1975年	18,009	11,387	1,676,720	1,561,397
1980年	21,960	13,275	2,128,190	1,940,793
1985年	22,899	13,600	2,080,451	1,770,430
1989年	22,747	13,425	1,922,975	1,662,424

ベビーブームの子供達が親になりその子供達は、ほとんど保育所を出てしまっている近年、乳幼児の減少と、保育所の縮小が進んでいる。その中で私営の保育所だけは、増加している。それは、多様化する生活様式の変化に対応しているからである。そして、託児所へは、なかなか入れない程、増加している。  
『児童手当は三歳未満まで』  
児童手当が三歳未満で打切られる改正案(改訂案かも)が、昨年四月に国会で承認され、今年一月より実施される。子供達は、国の宝であると言われ前記の「児童福祉法」第二四条を照らしてみれば、少なくとも小学校を卒業するまでは支給されるべきだ。(月徳)

### 走れ! 駅伝

二月十一日、弓削小駅伝、弓削島一周駅伝が開かれた。快晴のなか若さが走る



### 双眼鏡

小春日和は楽しい。休日だと、なお楽しい。収穫もせず、にやりっ放しのミカン木にヒヨがくる。メシロが来る。名も知らぬ渡り鳥がくる。ミカンに穴を明け、じべたをひっくり返す小鳥たちの姿を双眼鏡で観ていると、名まえなんぞ、どうでもいい。どんな来いという気になる(平)

歌舞伎の脚本や、人情はなしを書いている宇野信夫さんが「芝居は人間、すなわち世の中、あるいは人生です。それが感じられるのが良い芝居です」と話されていました。

数年「テレビに子守をさせないで」という言葉を耳にしました。テレビは確かに便利です。地方に

なまの芝居はいいものだ \* 2 \*

住む者にとって舞台中継、映画など嬉しい限りですが、悲しいかな一方通行です。役者の息づかいが感じられないし、大向こうからの声もかからない。こちらからは、アンコールの拍手もできない。

生の舞台では、そうではありません。まず、入場券を買って劇場へ出掛けなければなりませんし、場内では人に嫌な思いをさせないようにせねばなりません。それは役者の意気込みが観客の態度に左右されるからです。

ひばりが私をみて笑ってくれた。(と思わせるようなテクニク?)  
こんなこと、生の舞台だからこそ味わえる楽しい経験である。  
そこでは、まさしくひとつの人生がくりひろげられているのです。つづく(典子)

ほん 読んでみました。よこみませいた。

◆仏教コミックス (ひろ・さちや 鈴木出版) 釈迦の教えは「どうしたら人は心安らかに生きられるか」ということだ」と考える著者は仏教を、やさしく説きほぐす方法のひとつとしてマンガ説法を選んだ。全百八巻におよぶが、どれを読んでも心が洗われる。

◎ 投稿

町長選挙をふりかえって

有権者がみたび6日間

平山さん、種橋さん、本当

に苦勞さまでした。

弓削町始まって以来の三つ巴選挙。わたしたち挑戦者を支持するものにとつては、ハラハラ、ドキドキのし通しでした。

木下さんが勝利ときいたときには、三つ巴になれば、あるいはこういうことに、との予想はしていましたが、シヨックはありませんでした。それでも残念な気持はかくせません。

お三方が三者三様の、たまたかいをなさり、それぞれの得票数が成果ということになり、うけとめたいと思います。

とはいいますが、平山さん、種橋さんの票をあわせると一三四六票で、木下さんは一七四四票。

なにか前回とあまりかわらないのでは？という気がしますが、やはり相当数の批判票ということになるのではないのでしょうか。

たまたかいたことを申すようですが、挑戦者お二人が政策

生名

生名村議会だより  
十二月定例議会の  
一般質問で公共下

水道が取り上げられ理事者は合併式が集合式か単独式にするか決めたいと答弁をした。

魚島

つくり育てる漁業  
へ。井の浦埋立地に  
中間育成水産施設

設が総工費七千万円で建設されている。創成資金の一部と村財源による村の単独事業

尾道

千光寺登山道に街  
灯。ふるさと創成  
事業として進めて

いた登山道あかり施設が完成した。点灯時間は夕暮れから午後十一時まで。全六十七基

岩城

一月十四日第二十  
回産業展が開催さ  
れ農産物や手づく

り品など多数が展示された。最後に即売会の売上金六万三千円余が社協へ寄贈された。

見る聴く選ぶ

二月九日に行われた町長選挙は、近年にない充実した選挙だった。

票をよむ

このたびの町長選挙は、町民の大きな興味と期待をもってむかえられました。

投票率が前回の恩赦選挙より増えて八十七%余の高率であったことから、そのことが、うかがえます。(ちなみ

	平成2年	平成4年
投票者数(人)	2866	3138
棄権者数(人)	757	446
投票率 (%)	79.13	87.56
男女	74.13 / 83.43	83.33 / 91.21
無効票	108	48
木下 良一	1606	1774
平山 和昭	1153	706
種橋 清幸		640
木下良一 支持率 (%)	56.03	56.53

五選を目指す現職に、果敢に挑戦した二人の新人候補者に、心からの拍手をおくりたい。結果については町民の選

結果的には現職木下氏の大差ということで、早くから出馬宣言され、入念な下準備の

今月の金 一票

水清からんとすれど泥沙これを汚す

今回の町長選挙にあたって自らの信念を堂々と述べ、まっ正面から現体制に立ち向かった平山氏に心からの敬意を払うものである。

またいろいろ風評のあるなかで、反・木下氏の票を按分した種橋氏にも、ねぎらいの言葉をかけたい。

ともあれ選挙は勝たねば只の人。おふたりの今後のご精進をまつものである。

なかでも、佐島の若手議員M氏のごときは、一体こういう人物が、なぜ議員として選ばれ、多くの支持者がいるのか不思議にたえない。

M氏は、二月九日朝、ある主婦に電話をいれ、名をなごったうえで、平山氏のことを支持とも不支持ともつかぬ言い方で評し、おしまいは、

太いパイプがどうのこうのでわかつたらう！と言って電話をきったとか。

選挙当日に選挙運動をすることは、法に触れないのか。期間中は現職の運動員として、おらびつづけ、平山氏が

開催した個人演説会には二度とも顔を見せ、員数チェックや録音、あまつさえ会場内の写真を撮ったりして、来場者の神経を逆なでしたそう。

さらには後日、別の主婦には「誰が演説会に来てくれるように言ってきたのか」とかあたたかも戸別訪問がなされた



魚信

山火事の後には蔵が良く出るという話がある。海辺でも似たようなことがある。海岸近くの崖が崩れて海中に土砂が溜り、やがて風波でもとに戻ったような場所(うの鼻や御崎など)では、

ガラモ(ホンダワラ)が、いつもの年より2ヶ月は、早く成長している。流れ込んだ土砂の中に、こやしがあるのではないかと思う。

ガラモと聞けば、一般的には、苦手な人も多いだろう。釣にくい。仕掛が切れる。根に掛かって魚が上ってこない、など何かといやな存在だが、どっこい、ここがお魚の隠れ家なのだ。

根付魚の釣果をあげるには仕掛のあげさを、まめにやる。仕掛を正確にガラモの根本に入れる。(キヤスト)

大事なことは餌をどんどんつけかえてやること。ホゴ、岩メバルなど、昼間の浅場に効果のあるメクラ、

おっと、目の不自由な方をお試しあれ。住みかには水際ちかくの小石の下。(橋)

越前町、前町長選挙取材が、たばこをくゆらせた。役場の会議室が、万一、投票用紙が燃焼したりした開票所は、つめかけしたところのたばこ。たばこをくゆらせた。その中で多くの人々がたばこに火をつけた。「けむたくて、中にいらねえ」と、ドア越しのぞきこむ人もいた。▼支援者だめて座で吸ってはどうだか、直接開票にあたる。「嫌煙」「分煙」が

一人として気持ちよく分けるが、係員は我慢するべきではないか。見守る人も、せめて座で吸ってはどうだか、直接開票にあたる。「嫌煙」「分煙」が

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

## 二十一世紀を生きる君たちへ

われらをめぐる垣根 その二

友人が小学校六年生の教科書に魅力的な文がのっていると言う。

司馬遼太郎「二十一世紀を生きる君たちへ」がそれであった。(東京書籍・国語下)

おどろいた。小学校では、このような文章が教材として取り入れられているのか。

もし教える人、教わる人たちがこの一文をかみしめつつやりとりするならば、これだけで一学期を費やしてもいい。

いくらいだ。

幼年期を築立つにこれほどふさわしい言葉はない。

長いが一部を引用する。

『昔も今も、また未来においても変わらないことがある。空気と水、それに土などという自然があつて、人間や他の動植物、さらには微生物にいたるまで、それに依存して生きていくということである。自然こそ不変の価値なのである。人間は、社会をつ

くって生きている。社会とは支えあふ仕組というところである。このため、助け合う、というところが、人間にとって大きな道徳になっている。助け合うという気持や行動のもとのもととは、いたわりという感情である。

「いたわり」「他人の痛みを感じる」「やさしさ」

この三つの言葉は、もともと一つの根から出ているのである。根といつても本能ではない。だから私たちは訓練をしてそれを身につけねばならないのである。その訓練とは簡単なことである。例えば、友達がころぶ。ああ痛かったろうな、と感じる気持を、そのつど自分の中でつくりあげていきさすればよい。

こうして訓練をすることで自己が確立されていく・・・』

このようなやさしくしたのもしい子供に育てて欲しいと人の親なら誰でも願うだろう。ところで子供たちが訓練して自己を確立できるような環境とは、どのようなありさまを指すのだろうか。

一つは言葉が確立していない大人の自己も確立していないことだ。たとえば語りあう手間ひまは惜しむが仕事は熱心な体罰先生や、ご無理ごもつともが世渡り上手と信じさせるような風潮のもとで、はたして子供はどう自己の確立を進めていくのだろうか。

世間には体罰をよしとする親も案外多い。だが、目を学校にむけてみると、そこでも教師のふるう暴力が黙認されている例が多くある。

このことは正しいのか。

このようにやさしくしたのもしい子供に育てて欲しいと人の親なら誰でも願うだろう。ところで子供たちが訓練して自己を確立できるような環境とは、どのようなありさまを指すのだろうか。

## 学校探訪

### 『弓削小学校』

現在、弓削小学校は、六年生だけ二組で、来年からは、全学年一組になる。今までに、なかったことである。しかし、一学年三〇人前後で、安定している、ようでもある。

佐島小学校は、複式学級になると

学年	人数
1年	28人
2年	33人
3年	37人
4年	35人
5年	29人
6年	48人
合計	210人

いう。この状態で、推移するのか。小学校は、給食問題、制服問題より大きな、学校五日制の問題がある。

### 強引な文部省

#### 『学校五日制』導入

文部省の強引な方針が、学校と家庭を、変えようとしている。

今年九月(二期)から、弓削小学校も学校五日制の、第一段階が、(月一回第二土曜日)実施される。

そして、来月から、学校五日制への、第二段階(月二回)の準備も始める。

この学校五日制を打ち出したのは保護者でもなければ、子供たちでもない。保護者に、十分な議論と、理

#### 『弓削小学校五日制の問題点』

現実に共働き家庭が多い弓削町で、学校五日制を導入すれば、一番にこたえるのは母親である。

もう、決まってしまう、今さら、なすすべもない。共働きの、変更を余儀なくされる。

#### 『全国で六八校・五日制を試行』

全国の、小・中学校生は、約千五百万人いる中で、一部の学校だけ試して、その報告もなければ、相談も

ない。この学校五日制に関して、保護者は、全くの、豊穢敷である。

#### 『五日制』授業時間増加

現実に、一昨年から、月一回の、五日制を試行している、岡山県の、川上中学校を初め、導入によって、実際の授業時間が、以前より増えたという、報告もある。

六日分の授業を、五日間に詰め込むと当然このようなことがおきる。では、授業時間を、減らせば学力低下が心配になる。

受験競争の現在、受験対策を考えれば、当然休日が増えただけ、塾へ通わせ、家庭教師をつけ、他の子供より学力を付けさせようと考えるのは、教育ママだけではない。

知育偏重・学校軽視の傾向が強くなる、懸念される。(月徳)

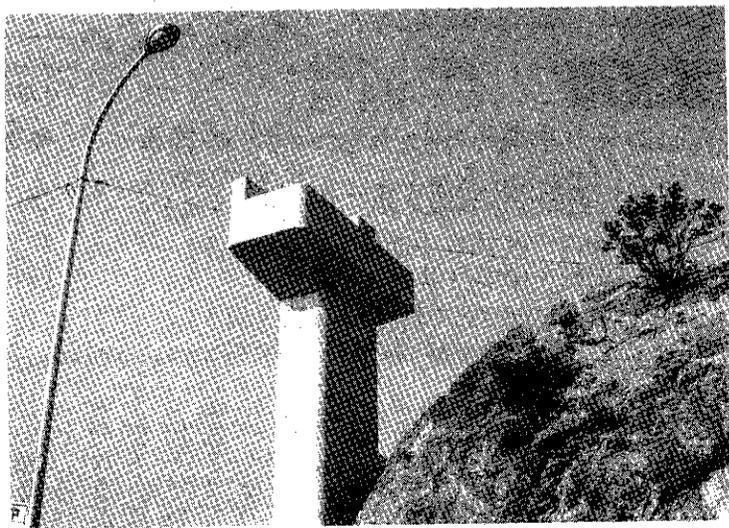
### 林原信秀君を励ます 因島高校生

慢性的な骨髄バンクをつくらせようという林原君の願いが、昨年の骨髄バンクが発足した。だが彼への提供者はまだみつからない。仲間因島高校生らは一人でも多く骨髄バンクに登録をと各方面に呼びかけている。同バンクの問い合わせは 広島県環境保健部公衆衛生課 (082・228・2111内線3177)

子供のおこないにはそれぞれの言い分はあるが元は必ず大人の側にある。どんな理由をつけようと師の立場で暴力をふるうことは手足を縛った者を痛めつけるのと同じ「卑劣な強行」以外のなにものでもない。

そこでの子供もまた強く自分をとおさえて耐える。聞くにおさましい暴言を浴びながら「相手のこぶしもさぞや痛かろう」と・・・あんなならそう思えるか。あるいは児童の心をとらえるには対等の友達つきあいが

有効との勘違いもみえる。たわけたことを。ともに一個の人間として認め合うこと、人権を尊びあうことをさしおいて、それが成り立つわけがない。対話の芽は、かわいた土からは萌えない。

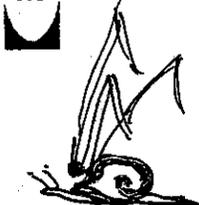


春ですよー わらび つくしの出番です。

佐島 三ツ子島付近

ほん 読んでみました。よこみまきんか。

### 双眼鏡



### 民暴の鷹(コミックス)

(日弁連・原作・雪書房) 実話を元に民事介入暴力と戦う若手弁護士活躍。一話ごとに詳しい解説がつく。

結局は住民自身が立ち上らねば解決しないと力説する。

### チャイコフスキーコンクール

(中村絃子・中公文庫) 天は二物をあたえずといふのは嘘だと知れた。中村絃子は美人で天才ピアニストだけではないぞ。昔あった、違いが解る女だというTVコマーシャルも本だった。

▼弓削大橋の基礎も出来た。さて橋がかかるか本当に便利になるかいな? ▼たぶん渡船は廃業になり佐島の人全員毎日使ったとして、料金と償却費は引き合うのかしらん? 保守点検にも金は掛かるしそれやこれやの委託料がまた増えて、つまるところ住民にシワがくるのところがうかいな? ▼瀬戸大橋の負担増。通行量少なく地元3県「いつまで出費が続くのか」と不安を隠さずと新聞にはある。(平)

# カンカン どうする!

マナーを重んずる人ならばこの行為は出来ないだろう。知っていてもした人はあとになにかうしろめたさを感じるのではなからうか? それとも何の気なしにこの行為をしたのかも知れない。のどがかわき自動販売機でジュースを買った。「ああ、うまかった」さて、残ったカンピンの始末をどうするか。歩きながら飲んだ人なら家まで持って帰る? ポイッと草むらや海や溝あるいは畑へほうりこむ? 車の中で飲んだ人も自分のきれいな車の中におかないかぎり同じことをするだろう。「ええわい」という気持ちを考えてみましょう。久し振りに弓削にかえって感じたことです。

人の心の現れがすてられた空カンに見えたのです。(在・広島・そんごう)

# 新聞から 埋立に異を唱える

千葉県舟橋市沖に広がる三番瀬。鳥や貝・カニなど百八十種以上の生物が生息する。東京湾では稀少な浅瀬だ。県はこの埋め立てを計画しているが、計画に異を唱える人たちがいる。「三番瀬フォーラム」の人達だ。事務局長は代々舟橋の漁師。「漁師も含め多くの生物が生息する場である。海の浄化作用もある。浅瀬を守りたい」と訴える。死の海と言われる東京湾。「フォーラム」の活動に呼応し水産庁研究所、東邦大学などが瀬の浄化能力や埋立による環境変化の事例調査を発表しデータも蓄積された。

主張は埋立ではなく「瀬の周辺を埋めもし干潟を造成すること」東京の海に豊かな自然が残る市民が楽しめる。これこそ世界に誇れる豊かさという。(1/7・日・経)

先日わが家の娘が心待ちにしていた公演があった。二人のクラウンが演じる小さくて不思議で楽しいボロチョイサーカスだ。おとし山形で観てそのパントマイムが忘れられずいたものだ。

関節がどうかなってしまっそうな娘がもう一度、みたい作品として『パンピ』をあげている。

特大の緑の「うちわ」が木になり森になる。鹿は訓練された役者が身中で表現する。

高度な舞台であるが、これをもう一回という娘をヨシヨシと内心喜んでいる。

アルペールビル・オリンピックで伊藤選手が銀メダルをとったときはテレビでみていても涙がでた。現場にいた人たちはさぞかしだったろう。

芝居でもそうだが、演じ手と見る者の気持がふれあったときには最高の気分になる。これが生の舞台の醍醐味でもいおうか。娘たちにもやっとなかりかけてきたようだ。

つづく(典子)

# 六十歳

まだまだ若いぞ

福祉には金がかかる。金を儲けるには(自治体の場合は税金収入)産業がなければ駄目だ。弓削には大きな産業がない。だから福祉に回せる金が少ない。だから多くの人はこう考へてはいないだろうか。

今の世、何をすることも金がかかる。それはその通りだ。しかし福祉というのは産業ではないのか。

自治体は自らが商活動の先兵になりようがない。とはいえ現実には予算が無いし他の現実も待ってはくれないとなれば、なんとかやりくりせねばならぬ。どうするか。

方法にはいろいろあろうが単純に考えれば次のようなこととだろう。

住民からの具体的な要求により「優先順位」をつける。不急なこと代用の効くものには金をつかわない。

このたびの福祉協議会と町が募集している登録ヘルパーについても一歩前進と大評価をしたが注文もある。募集・登録でお願いとの轍をふまぬこと。

年令制限はもっと上げられるはず。百才の町づくりをしよいうというには六十才は働き盛りとみるべきだ。柔軟な姿勢で取り組み全国のモデルになってほしいものだ。

# 尾道

3月から第一・三日 日曜日午前8時から西御所岸壁でふれあい朝市が開催されるようになった。ふるさと創生事業の一つ。市内産の農水産物等

# 今治

今治市河野美術館にて館蔵浮世絵展が開催されている。

# 大三島

町民に生の芸術文化に接する機会を増やそうと「劇団新演技」によるモリエール作「守銭奴の鑑賞会」があった。中学生、一般町民も参加した。

# 伯方

北浦をホタルの舞うふるさとに。地区の住民がほたるの会を結成。小・中学校も協力して養殖に取り組みことになった。只今、猛勉中。

# 岩城

冷える夜は熱いミュージックで。本物ウオッチング番組外編ギターコンサートが公演された。4月にはパート7が予定されている。お楽しみに。

# 生名

もうすぐ一年生は総勢二四名。大工野球、花屋、電車看護婦、菓子、美容、先生、造船、自動車、剣道、サッカー、パイロット、アナになる

# 因島

手話受講生募集 手話通訳者養成のために毎週日曜日午後6時半〜8時土生公民館で講習会を行っている。希望者は福祉事務所に申しこむ。



映画「息子」 監督 山田洋次 原作 椎名誠

●父と息子とは何か 幸福とは何かを問ひかける話題作

3月20日(金) 因島市民会館大ホール ①午後2時から ②午後7時から

協力券 一人 1000円・ペア券 1600円(前売りのみ)

当日券 大人 1500円・中学生以下 1300円

\*主催 生口橋をはさんで映画を見る会

映画館のなかで因島で映画が楽しめます。

いずれも弓削のお問い合わせ先は 電話: 77-2569・2103・3072

【京都ポップス・ジャズオーケストラコンサート】

●歌と演奏、お話のマンタジ 生の迫力 大人も子供も楽しめる

4月17日(金) 因島市民会館大ホール 6:30開演予定

会員外参加協力券発売予定 前売り 4才以上 2500円(当日3000円)

\*主催 因島おやこ劇場



釣人は汐をよみ風をよむ。干満による流れもあるが、季節風によっても海の底はかわる。そんなことまで... と思う人は少し何分の一かの損をしていることになる。

たとえば季節風。冬は北西の風が海底を動かし夏は南西の風がそれをもとに戻す。

砂やヘドロが移動するのだから大小様々な生物たちが放り出される。これが魚たちの食糧となっている。以前に書いた「嵐が穴場」とはこのことと顕著な例だといえる。

ところで魚たちにとっては大変な事が起こりつつある。まるで浜都海が四角になって何万年も繰り返されてきた海底のリズムが止まってしまっているのだ。

波止ができて釣り場がふえた、などと言うておられるのも一二年の間だ。必ず「昔はよう釣れたんじゃが」ということになる。

(橋)

■投稿についてお願い 形式、分野、テーマは自由。四百字が目安。短くても葉書でも可。編集上、主旨を変えない範囲での短縮があるかもしれない。氏名、ペンネーム、電話、出来ればお年もお忘れなく。

■宛先 愛媛県越智郡弓削町 土生318平山万 弓削通信

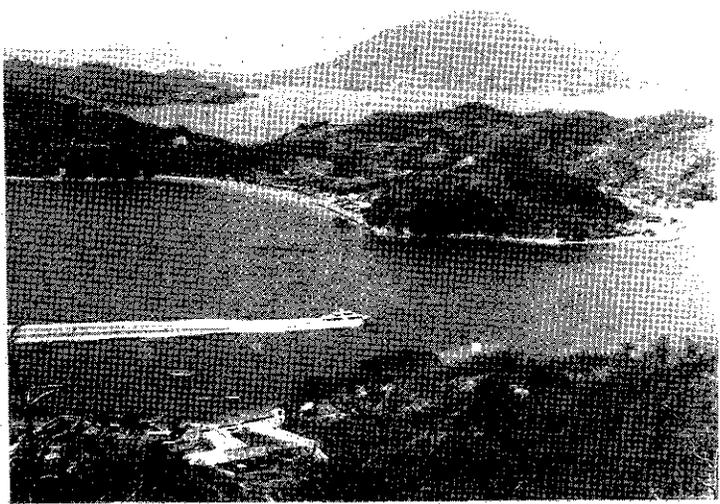
今年の弓削島四国の日程について、これを不都合だとする信者達の集会在4月3日にあった。席上、すでに定まっているものを毎年決め直すのはおかし、特に4月の第2日曜日は子供のいる家庭では他の行事と近いこともあって困るとの意見が多かった。

# 島四国の日程に異議あり

第2日曜日

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072



ニューうをしま  
完成。ただいま  
テスト運転中。

読んでみました。  
よみてみました。

◆ほんとうの豊かさとは  
(鎌田 慧・他6名・岩波同  
時代ライブラリー)  
豊かさをめぐって7人の論  
客が白熱の大討論6時間。  
いつのまにか我々は討論の  
楽しみを忘れていませんか？

◆包丁ごよみ「剣客商売」  
(池波 正太郎・新潮社)  
秋山 小兵衛。ご存知、剣  
客商売の主人公。(テレビで  
今は亡き千恵蔵がよい味を  
出していた)なかにでてる  
四季折々の味。お料理とはこ  
うまそうです。・・と。  
うまそうな写真と作り方っ  
き。みるだけでも一七〇〇円  
は安い。

【募集】  
本の紹介文を募ります。  
この要領でどうぞ。  
月末、次号掲載です。

めさせ大寿国

聖徳太子と弘法大師の人氣は根強いものがある。この世に天寿国をつくらうと仏教精神で政治をおこない努力をすれば、誰でもその身のまま仏の世界へ入れると実行してみせた。ともに様々な奇跡の伝承があり人々の尊崇が深かったことが偲ばれる。弓削島では四月十二日お接待(島四国)が実施された。それに先立ちひとつの出来事があった。発端は昨年にかのぼる。地区の信者が島四国を四月第2日曜日とするのは都合が悪い。次年度はもとの第3日曜日に戻してほしいと区長に要請した。ところが本年も第2日曜日と発表されたので当地区で目前

のお接待をしている信者十五人余が集会を開き、日程の決定にあずかる各部落長及び区長に自分たちの声を聞いてもらいたいと呼びかけた。四名の部落長が出席したが区長は出席しなかった。双方の言い分は概ね次のようになる。

- 一、下弓削区長の見解
- 二、島四国は区の行事だから日程は区長会で決める。
- 三、昨年はドブ掃除を第3日曜にしたかった。
- 四、本年は大雨等に備え予備日を設けた。
- 五、過去3年は第2日曜に実

## 伝統行事について 考えてみませんか

施している。

- 一、信者側の見解
- 二、島四国の日はすでに四月第3日曜と定まっている。特別の理由のない変更は各方面に迷惑をかける。そのこと昨年申し入れていたのに何故取り上げてもらえないのか。
- 三、第2日曜に実施したことには八八ヶ所に定めて以来は平成3年以外にない。
- 四、子備日を考える必要があるのだろうか。
- 五、区の行事というところからたには疑問がある。

いささつ、島四国

島四国では、部落、講もしくは個人が自主的に自分たちの信仰に基づく行事を同じ日にやっているのがある。区の行事と呼べないのではないか。

昭和五十六年、町長の委嘱による「八八ヶ所霊場選定委員会」がそれまで3ルート、百二十ヶ所あったお大師さんを1ルート、八八ヶ所霊場札所に選定、確立した。そのさいお大師さんの命日、四月二十一日にもっとも近い日曜日を

『島四国の日』と定めた。

(弓削町誌1152ページ)以来、昭和五十九年の第4日曜を除き平成二年まですべて第3日曜に実施されてきた。観光パンフレットなどにもそのように案内されている。部落の経費でお接待をしているところは数ヶ所。残りは信者が自主的に自前でこれを支えているのが実情である。

お接待とはなんだろう  
伝統行事は神事や仏事にも  
づくものが多い。

霊場巡りも例外ではない。仏教の行には「喜捨」というのがあろう。自分にとって一番大切なものを喜んで捨てる。自分を捨てて他に尽す喜び。「お接待の心」だという。札所をめぐるって歩けば世のなかお互いに支え合ねば成り立たぬことをお接待を頂きながらしみじみ感じる。人の情けも知る。そうでなければ只の物質になりかねない心と心を痛める人もいる。

和の輪となるために

町の経済構造が変わり伝統行事も廃れがちになると、その消滅を惜しむ人達はレジャーにすれば存続出来ると考えるかもしれない。だがいくら形が残ってもその底流を守り育む人達がいなければ遠からず消えてしまうだろう。「聞く耳持たぬ」の態度はさびしいことだ。

### 双眼鏡



▼面白い駐在所だより「舵」で知られる田所基家さんが四月一日付で魚島へ転勤になられた▼本町に在勤中は特に少年非行に心を痛められその増加をくいとめんもの大変な努力をされた。しかし思うような歯止めをかけることが出来なかったことが心残りとか▼おだやかで品のよい弓削町の非行の増加は豊かさ故の面も見逃せないとの感想ももらされている▼とまれ新任地はいわば古巣。もちまへの体力に磨きをかけられユニークな活動を展開されんことを。ごくろうさま。そしてありがとうございました。(平)

### 『弓削中学校の歴史』

### 『反抗期』

弓削中学校の前身は、大正十四年・弓削女子実業補習学校として開校。翌年・男子部女子部と併置する。昭和十年・青年学校と改称昭和十四年・義務制となる昭和二十二年・六・三・三制に移行し新制中学校となり現在に至る。歴史としては、前身より六八年目の喪失現象といわれるように、高校生・大学生になっても、親と、仲睦じい子供が多く、なつた。また、社会や権威に対しても反抗しない。素直で優しいのが、こころばらうの若者の態度で、若者の文化が消滅したともいわれている。母親からの自立、仲間集団への同調、青年自身の依存と自立の葛藤が、主な三点。

### 『旧閑谷学校』

備前市

岡山藩主・池田光政公創立の閑谷(こぞ)学校は、今から三二年前の寛文十年・庶民の教育機関として、明治まで手習所が開校された。(二二四ヶ所の内の一手習所。後の閑谷中学校現在は青少年教育センター)そして、池田藩より毎年、二八〇石を付与されていた教育先進藩であった。

# 弓削中学校

### 『弓削中学校は今』

年度	生徒数	学級数	教職員
S37年	599人	13	19人
S40年	488人	12	19人
S47年	296人	8	16人
S50年	306人	10	20人
S57年	259人	6	15人
S60年	287人	8	19人
H 4年	179人	6	16人

自己の確立(アイデンティティ)が遅れ、社会的自立に向かわず、社会人としての義務や責任を果すことを、猶予される期間に留まろうとする人。これを指して云い、社会に対する当事者意識を欠き、お客様である。確かに最近の若者はモラトリアム人間が多くなったことにも関係があるが、犯罪や非行についても罪の意識が希薄だったり、大人や社会が、若者に禁止や命令をしないことも、重大な原因だ。(月徳)

# 映画って すばらしい

息子に「映画・息子を見たいころよ」と誘ったところ、「バイトがあるから」とことわられてしまった。

友達と中一の娘とで小雨の中、因島市民会館へと向った。ペア券をしっかりと握って。

テレビしかみない日頃です。巨大なスクリーンに移り変わる岩手の四季の詩情と無機質な東京の風景に思わず引き込まれていました。

映画の内容は反発しあう父と息子がやがて互いを認めあ

## 空中散歩

水の表面

川本 三治

激しい風雨が去ると公園は折れた枝葉の散乱だ中には水たまりもできていた通りすがりに何気なしにのぞいた何気なしの私の顔があった空があった

またのぞいて見た違った私の顔があった雲が流れていた私でありながら私とは違うもの映そうとして映したのではないがこの水何というありのままの水だろう少し離れて眺めると陽が在位するかのよう光っていた

い擦りあわせていくまでを描いたもので、妻に先立たれた田舎で一人暮らす父親に対し自立した三人の子供達は、それぞれ、おもいやりいたわっているのに、うまく伝わっていかないもどかしさ。しかしついに解りあえた時の感動。

多勢の人が同時にする共同体験は劇場映画でなければできないもの一つでしょう。

正直、因島で映画を見ることはもうないものと思っていました。ところが「因島映画

サークル」とか「生口橋をはさんで映画を見る会」とか映画好きの方たちがいらしてこうして名作を観賞する機会があるなんて！この人達の存在はとても素晴らしいことだと思います。映画を紹介して下さった「親子劇場」のかたにはとても感謝しています。

こんどはこの「親子劇場」主催のジャズオーケストラが市民会館にくるそうですがとても楽しみです。(恵子)

この回で私の担当も最後となりました。生の舞台を観たいがために『おやこ劇場』にはいり三年たちました。都会ではあらゆるジャンルの舞台が観賞できます。

それなのになぜ『劇場活動』が続いているのでしょうか。

あります。超党派の議員さんたちからの応援もあり芸術振興基金を得ている『劇場』もあります。

が、続けるということにはなかなかほねもおれませぬ。たとえば私にも劇場活動をしていて偏見を持たれた経験があります。政治や宗教の団体ではないということをおわかってもらえ



なまの芝居はいいものだ \*4\*

二十五年ほど前に福岡で始まった『おやこ劇場』『おやこ劇場』は現在全国で約七二〇劇場。

こちらでも三年前、弓削、生名、岩城、瀬戸田、因島からなる『因島おやこ劇場』が発足しました。

全国連絡会へは文化庁から補助が

あります。超党派の議員さんたちからの応援もあり芸術振興基金を得ている『劇場』もあります。

が、続けるということにはなかなかほねもおれませぬ。たとえば私にも劇場活動をしていて偏見を持たれた経験があります。政治や宗教の団体ではないということをおわかってもらえ

## 春のあそびと ゴミ・トイレ

楽しい春の遊び。弓削で生れ育った私にとって春のたのしみは何と云ってもお大師さん。本場の四国参りは何年もかかる。少し大きい島だと何日もかかる。その点、弓削は一日で回れて丁度いい。

そのせいか近年は島外からも沢山の人がくるようになった。若いも若きも春になった喜びを感じられる一日だ。

ひとつ提案がある。

これほどの多くの人出があるのだ。所どころで前市のようなものを開いたらどうだろう。縁日は楽しいもの。

お四国まいりはお大師さんの縁日。屋台店をのぞく楽しみを提供するのも立派なお接待だ。地区の人達が、お荷物



にならぬ程度の、手創りのペナントとかアイスクリームとかを売る。久司浦のお菓師さんでは試みられているが、もっとあそび心を加えて、島四国だって立派な町おこしの素材だと思ふのだが。

ただし忘れてならぬ事がある。残念ながら人出にゴミとトイレはつきものだ。

ゴミは皆の意識を高めてもらうにしてもトイレについてはままならぬ。毎年この日になると悲鳴を上げる家もたくさんあるそうだ。寸借とはいえ何十人におよぶばどうなるか想像に難くない。

今迄はそれぞれの家のお接待に甘えてきたがいつまでもそれは住民の参加意欲にも陰がさす。

ここはひとつ行政に仮設トイレくらいは検討して貰いたいところだ。

弓削に人を呼ぶ観光立町が夢ならまずこうしたところから始めよう。(町内へんろ)



投稿についてお願い  
匿名の投稿が届きます。  
掲載がご希望でしたら打ち合わせも出来ます。残念です。



そろそろハラミチヌのどつてりとした銀色の姿を目に浮かべているのはおれ一人だけではない。ハラミチヌは食欲旺盛で大型。それでいて動きは鈍い。誰でも楽にやりとりが出来る。去年は四月十四日に一番名乗りをした。

ことしも第一声をあげたい気分になりたいたいと思っていたがすでに岩城島では三月中旬に一番名乗りがあった。

いつの間にか野山の蒼さと海の青。暑くもなく寒くもない。気分よろしく竿を出している。突然穂先を押え込まれる。オッ！オッ！

本格的に釣れだす5月連休前後よりむしろ今の一発狙いの方が醍醐味は上であろう。数釣もおもしろいが今年は大物もおもしろい。

餌はシャコ。本土ではボケと言っている。シャコといってもいろいろで、どこの浜にでもいる大型になるやつ。

掘ると岩肌が出るようなところにいる赤茶色をした身のしまった小指ほどのやつ。

仲間内では後者のほうが大人気だ。理由はよく釣れるからだ。何故なのか推理してみてください。この特急品が日比の浜の埋立でもう手に入らなくなってしまう。(橋本)

今治 四月一日今治市  
在宅介護支援センターがオープン。

大三島 三百年以上の伝統がある肥海弓削とが復活して五年。

伯方 町総合計画がスタート。町民の知恵で肉づけするとして、進むべき十年の方向が示された。一環として緑と海を象徴したマークを制定した。

岩城 岩城村は全国町村会から優良村の表彰を受けた。村民と一体になった個性ある村おこしなど地域づくりの姿勢が高く評価されたものである。

生名 あなたも釣天狗。あなたも釣天狗。生名青年会では4月1日から公営渡船待合所につり情報板を設置した。大物が釣れたら連絡先に持参。計測後名前を掲載す。

因島 過疎地に指定された因島で5月3日サンサン広島・近海つり大会が開催される。参加費二百〜四百円。詳しくは市観光課 ☎2-11311まで

尾道 市では本年度も小型合併処理浄化槽の設置者に補助金を出す。5人槽三十万円強。6〜7人槽四六万円強(8人)10人槽八二万円強。

家庭で介護している方々が気軽に専門家に相談できるほか二四時間体制を導入する。

高齢化で射手不足のおりから今年には男女中学生が務め伝統行事を行った。2月9日

象徴したマークを制定した。

高く評価されたものである。

計測後名前を掲載す。

市観光課 ☎2-11311まで

10人槽八二万円強。

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

## がんばればサラもん

時代の申し子・高校生

風俗とか芸能などというものは人に予測をさせません。異風とみられていたことがあつたという間に流行り、またすたつていく。そのくせ、のちの結果から見れば一世をふうびした出来事はいつも時代文化の最先端でした。

初回は丸亀市の私立高生が自分たちの意見表明として学校に要望書を提出するまでいきさつが載っています。発端は校則。その運用をめぐる学校と生徒達との感覚のズレが、まないたに乗せられています。



南北朝時代ではそういう異風をバサラと呼び服装文化が近世に向け大きく一歩踏み出し、下って戦国も終るころには遅くうまれます若者たちのやりばのない怒りがカブキ者を輩出させ、あげく、さまざまな新芸能が生まれました。弓削に居ていわゆる世間のことを知るにはラジオ、テレビがあり新聞、書籍があります。あるいは人との語りもあるでしょう。

毎日の服装チェックがたまらないという生徒のおもいは「通用門でのチェック(学校用語では指導)をやめて」という要望書となり、臨時生徒総会の開催へと発展する。8割の生徒が要望書に賛成したその総会開催も学校側に知られないように決行の朝、クチコミで全校生徒に伝えられたそうです。写真では制服で登校する生徒たちを背広にサンダル姿の教師と驚きき人物がチェックしている。

世はあげて情報時代といわれ、それこそありとあらゆる情報らしきものがあること無いこととりまぜ私達を取り囲んでいます。

が、生徒たちはこのような自己矛盾に満ちた先生たちをニコリわらって許しているのだと思います。実に美しい師弟の信頼関係を表わしている。この決断に賛成してあります。ついでに憎まれますと、このだらしないつっかけ



でもそこでは情報は正しく判断されてこそ、ということが案外気安く扱われているような感もするのです。四月二十九日から朝日新聞で『子どもの権利について』(条約批准に向けて)というシリーズがはじまりました。

が、生徒たちはこのような自己矛盾に満ちた先生たちをニコリわらって許しているのだと思います。実に美しい師弟の信頼関係を表わしている。この決断に賛成してあります。ついでに憎まれますと、このだらしないつっかけ

姿というのは学校、役所、病院などおよそ『公』の字がつく大抵の場所で奨励され、あるいは進んで守り育まれていく。下駄やぞうりに代わる日本文化の粋で正確にはこれはバサラ風俗なのです。そして・・・文化は風について伝播する。先ほど弓削高校でも似たような事がありました。



新二年生たちはふだん使っているポストンバックをもうすこし大きいものも許可して欲しいと要望したのでさうです。しかし学校側がとりあわぬのには業をこらした彼らは入学式の日に一斉にボンタン服で登校したのでした。そんなの持っていない者もいたでしょう。何とかが工面できたのでしょうか。入学以来、理不尽な体罰や生徒の意見無視などいろいろ問題を経験した彼らは何度

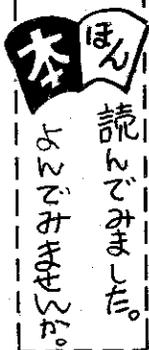


## レイ・ボーイ先生 ぼくらといっしょにお四国参り

定光寺にて

### お願い

『町の』掲示板へ私的な掲示物を貼るなど広報5月号で町民はお願ひされた。会葬御礼や、お知らせなど町民にたいして他の人達に伝えたいメッセージはある。誰にでも利用できる掲示版があるのなら、畏れ多くもお上の場所には貼りません。『町の』ものは誰のもの？ 妙なお願ひするよりも『町の掲示板』として充分働かせたらどうですか。



となく語りあい方法を考え、そして決行したのでしようがここでも生徒たちは教師の矛盾をあらさまには衝いたりしてはいないのです。四十八人もが参加したこの実力行使の話を聞いてひどく心が騒ぎます。ヤルじゃない！弓削高校生。お定まりの学校の圧力に屈したかにみえて、彼らこそ時代の申し子なのではないでしょうか。彼らの目に、世間の大人は強きを助け弱きを挫く者として映っていないければさ

### 【読者推薦】

霧の中の生命

(大谷 直子・リヨン社)

白血病で骨髄移植を受け、いのちの再生を体験した患者自身がその詳細を記録した。現在は東海骨髄バンク理事として活躍し、ひたむきに生きる彼女の姿はすばらしい。

### ◆草の海

(椎名 誠・集英社)

外題が気に入った。モンゴルの草原を海と見立てたのは「街道をゆく」の作者がいた。かの地はたれの目にも海と映るのか。昼なお暑く夜なお寒く、厳しい風土の草原に生きる人たちが、日本の正しいお父さんの姿がそこにあったという著者の報告を物欲の鎖から逃れられぬ吾は鶴呑みにする。

### ◆双眼鏡



▼若葉の季節。みるみる繁茂する植物の有様は熱帯雨林生成のスピードはさぞかしと想像させる。しかしそれさえ物ともせぬ機械力専制はまさに我らが死命を制せんと欲す。▼まわり舞台の担当が交代しました。本物について語っていただきましょう。

(平)

### 『弓削高校』

### 『増加の不登校』

弓削高等学校は、当初・弓削小学校と弓削中学校の一部を借り苦難の末、定時制高等学校として、昭和二十三年十一月十一日開校し、入学式が行われた。昭和三十三年、町民挙げての熱意で、待望の全日制弓削高等学校となり現在に至る。その間、初期の先人達は、校舎もグラウンドも不十分であった。

一九七〇年後半から、年々増え続ける登校拒否生徒は、全国の中学校で一〇％前後である。しかし、弓削中学生は約二〇％もいるそうである。この傾向は、弓削高校においても言え、『管理教育』の歪みとしか捉えようがない。不登校は『庄しつけ教育』『管理教育』への、子供達の拒否反応から反乱として写る。

### 『高等学校』

一九九二年の一八歳は、二〇七万人いるが、二〇〇〇年には一四七万人に減少する。試算では、一九九九年頃には、大学の定員を志願者が下まわり、受験戦争も終りになる

年間十二万人もの高校中退者を出している今日、高校中退者のための進路ガイドブックまで出ている。青春時代に人間形成を置き去りにしたかのような、知識詰め込み型、画一的な管理教育の中で、今年、入学式の頃、教育基本法の目的の一つである、自主的精神から発露した事があつた。

## 弓削高等学校

### 『知る感動』

人間は、自己流でも何でも『発見すること』や『創造すること』喜びに幸福を感じ、学ばされるより、自ら発見すること、自分をつくりあげる。『画一的な管理教育』と、『偏差値一辺倒の受験教育』から、『自由』と『子供主体』を、基本方針に「校則や管理」のない学校がある。

ある学年の、男子生徒ほとんど全員が、揃って、生徒規則の変更を嘆願した。見事な結束力にエールを贈る。宝永五年一月(一七〇八)の庄右衛門事件を思い起した。増えるか

### 『単位制制古向校』

進級に必要な単位を定めず規定の単位(八十単位)以上を取得すれば、卒業を認める新しいタイプの高校。平成二年現在では、岩手、埼玉、石川、長野、愛知など九県で十三校あり、他県でも開校を予定している。(月徳)

近くでは 尾道市の井上塾

先日ある人と立ち話をしました。「弓削はとても良いところですね」「気候はおだやかだし人は親切。そのうえ鍵をかけなくても出かけられるなんて、都会じゃ考えられない生活でしょうね」

「景色も美しいわね。山の上からは



鏡のように風いだ海の向こうに四国の山々が望めるし・・・特に、晴れた日の夕暮れ時、刻々と変る海の色を見てみると、あゝここは瀬戸内海国立公園の中にある島なんだと、実感するわね」

「ご存知ですか。岩城の積善山に夕

陽がしむ季節、弓削島内を自動車やバイクで北から南に移動していると落日が数分おきに二度見ることができるとのこと。ここに住んでいけばこそと思うひとときです。

会話はさらに続きました。

「弓削で足りないものは、なんでもよいわね」「そうですね。都会の人達はオーケストラの演奏も、すばらしい舞台劇もすぐ手に入れられるけどここではなかなかむつかしいわね」

そのとうり。こういう文化にふれる機会がまだまだ少ないのです。

できるなら本物にふれたい、子供には本物を見せて育てたいとは思いませんか。

ところで私達はこの島に住んで、本物の舞台芸術に接する、本物を見るという機会も、あることはあるのです。全身で感動を味わうことができるのです。その一番身近なもの、ひとつが、おやこ劇場(または、こども劇場)なのです。

もちろんその気になればという条件が付きまますけれどね。(裕)

### 樹木ノート

出雲市の岩国哲人市長は著書(出雲からの挑戦・NHK出版)の中で「樹木ノート」について述べている。

人と人のつきあひも名前を覚えることから始めるように子供達に木を好きになってもらうためには木の名を覚えてもらうのが大切というわけでわずか400万円の予算で全市の小学生に配ったのだそう

だ。400万円を「わずか」という感覚をどうみるか。

喜んだ小学生が感謝の手紙をくれたそうだが、この小学生には市長がどういう理由でこういうことをしているのかが、わかったにちがいない。「市長の手伝いをしなければいけない」という小さな市民意識の芽生えや、こういう子供達に近い未来、きっと自然を大切にすることを「生きた環境教育」「生きた行政」と言うのだろう。

### 出雲市長の「こころみ

#### 大三島

町民が住みよく訪れた人が歓ぶ町づくりを推進している

#### 伯方

県壮年ソフトボール大会で優勝した伯方Aチームは

#### 岩城

みんな考えて元気の村づくりを合言葉に企画室を合言葉に企画室

#### 生名

三月定例村議会会で立石港埋立反対の請願書一件が採択

#### 因島

広報で「ごみと上手につきあう法」を特集。処理費年間2億円。一人当たりだと400キロ。美しい島に住みたいならマナーも守ってと訴える。

#### 尾道

千光寺公園に新トイレが完成。四千万円。面積約二十二坪。公園ランドや駐車場利用者の休憩所を兼ねる。ふるさと創生事業の一環。

#### 魚島

高井神に中学校が復校。昨年二人の小学生のために小学校が復校したが、新中学生中西克幸君のため中学校も復校させた。佐伯村長の大英断。

### 観光してみよう

弓削の観光地へいってくじけることが再々ある。タバコのスイガラ、ジュースカン、ハナ紙散乱、エトセトラ。先日陽気に誘われ桜公園へいった。木陰でミステリー・・・。ちよっと小気な気分だったのだが・・・。かえすがえすも不思議なことは、ここへ来る人は綺麗な芝生にねそべってうぐいすの

声でも聞きながら綺麗な景色を楽しみかけたのではなかったのか? どのどなたかぞんじませぬが土足で寝床にズリ込んで鼻をかむのおなじみです。拾い集めて5分程。だが読書の仕切りなおしはいたたけない。

(松・55才)

### 空中散歩

#### 渡り鳥

川本三治

海に浮ぶ木切れに羽を休める渡り鳥  
海に浮ぶ木切れに傷つき疲れた羽を癒しながら北から南へ渡り鳥が飛んで行く

### 下水道計画はこれがベストか

三月、説明会がおこなわれた「弓削町下水道整備計画」について担当者は「公共下水道が整備されれば私達の周りの環境は見違えるように快適となり海はきれいになり、貝も掘れるようになる」とのべた。そのとうりだろうか。しかし、貝が出なくなったのは、はたして生活排水のせいかどうかは異論も有るところだが、それはさておき、計画案はまだ工天の余地があるような気がする。百年の計の大事業だ。世に金くい虫と言われる公共下水道工事に将来足元をすくわれぬように計画には入念な準備を期待したい。「下水道法」の制約を受けるこの方式が、実情に合っているのかどうかを住民に納得させるには行政当局は担当者で専門家として通用するだけの勉強を強いなければいけない。またその研究成果を出し惜しみするような事があるかもしれない。たとえば一十年近くも道路を

福岡県久山町などは合併浄化槽を政策として推進している。だれでも自分の家近くに汚水処理場を望まない。だから建設場所を求めて計画が大きくなる。もし、どの集落も自分たちの排水は自分たちの集落で浄化しようとの合意が出来れば集落下水道方式こそこの島に合った方法だろう。

### おしなま



AKIRA



真鯛。拓寸八十八センチ。重さ八キログラム強。平成四年五月大吉日夜、弓削島にてわが釣友の戦果である。

魚信もなく、そろそろ竿を納める気分になりかけていると向いが騒がしくなった。「とてつもないやつじゃ」と叫んでいる。穂先のしなりで只ごとでないのがわかる。すぐ応援に駆け付ける。竿はグイグイ押えこまれ、ボタン、ドタンと水を叩く強烈な暴れようで、五十センチ級だなど察しをつける。海面にライトをあてて目を凝らす。

突然、水面に鮮やかな桜色が浮かび上がったと見るまにそれがゆっくり一回転した。「!!!!!!」

エラに手をいれ夢中で取り込んだものの、思わず「半端じゃないぜ・・・こりゃあ半端じゃないぜよ」

一夜あけ気が静まって考える。このくらいの大物になれば、もう誰の竿に掛かってもしいは一つ。「まだこんなのがおったんかあ!」

ありがたきかな。神様、仏様、瀬戸内海。(橋本)

投稿について  
宛先 愛媛県越智郡弓削町 土生318平山方 弓削通信

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

## 常歩無限

へき地医療をかんがえる

弓削町でも医師が増えることを望む声は多い。

「魚島村、国保診療所」のS医師は「第7次へき地保健医療計画と我が魚島村」と題する論文の中で、農山村人口の過疎化・高齢化が顕著であるなか、保健医療の確保と質の向上が求められているにもかかわらず都市と町村の医療格差はむしろ拡大している」と指摘している。

その整備充実のための要はやはり優秀な医師の確保にあるとして、僻地勤務医の確保を実現している佐伯魚島村長の提言を紹介している。

一、報酬をケチケチしない。  
二、診療所を立派なものに。  
三、医師の住宅も体面を保つものにする。  
四、住民が医師に感謝し、  
五、各県にある、医大付属病院、県立病院が積極的に支援する。  
六、地域の環境整備を計り住みよい町づくりをする。

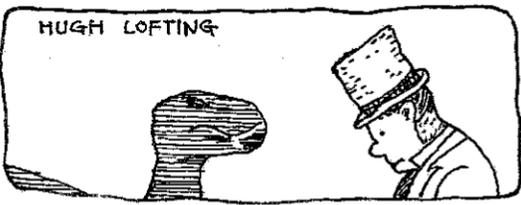
これらのことが、なかなかむつかしいのは何故だろう。離島には、教師や警察官の転勤はあるが、最も需要の多い医師の供給がないのは不合理的だとするS医師は、大病院の幹部、中堅医、若い勤務医に「医師の社会的使命は教師や警察官と同じである」との認識がもっと必要だとの見方をしている。

一方、当の僻地では僻地性や過疎化の解消を望んで、たとえば弓削町のように架橋やリゾート開発に走りがちだ。

現象面については鷹揚に受け入れ、原因についての考察は通り一辺というのでは説得性ある政策は生まれにくい。

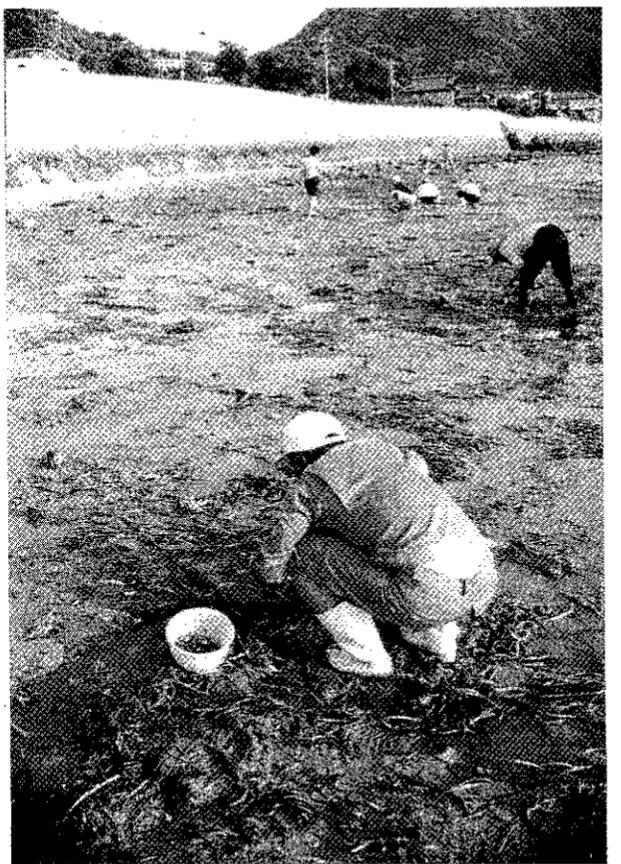
S医師には「僻地勤務医の確保」という論文もあるが、教わることも多である。中でも国保中小病院の医師不足の原因を探るアンケート調査の紹介とか、民間医療職の報酬の比較など興味深い。

それによると、若い医師が僻地を忌避するのは  
①子供の教育  
②研究ができない  
③田舎であるから  
④医療機器が乏しい、など、また報酬についてい



ば、平成3年度全国平均で病院長(五八・九才)で月収、百三十万円余。医師で六八万円余(三六・三才)だそうだが、職にありつづける間は気の休まる暇となく、絶えざる自己研修費は手弁当そのくせ責任は重大な医療職にあっては報酬面からのみ見ればおそろしく割に合わないものにちがいない。唯一羨ましいことは、たちどころに人の役にたっていることを実感できることくらいだと、筆者などは思う。

S医師は「知は書物で得られても術は、病院で授かる他はない」と自己研修のために安心して診療所を託せるような「大病院と診療所の連携の制度化」を強く訴えているが多忙でも学習を続けたいのがプロの本心だろう。



## いつまでできる潮干狩

大潮になると釣り餌や貝を掘る人々で渚は賑う  
上弓削埋立予定地にて

読者推薦  
よこみまき  
ほん  
読んでみました。

とが充分協議を行えば、いずれも解決可能と分析している。心身ともに健やかな子供を育てる教育環境。すでに貴重になった、あるがままの自然を生かした住む環境。そして住民の熱意と行政のテコ入れがあれば、望みは叶うのではないかと。

## 万病に効く 医者いらす

アロエを薬としてもちいる場合は、生葉をそのままかじるか、おろし汁、絞り汁にして飲むのが最も効果的で、苦味も効果の一つだそうだが、良薬は口に苦し!

## 双眼鏡



引野の浜に、まだ潮招きが生きていると聞いて捜しにいった。いるいる。砂団子を転がしているからすぐわかった。おーひさしいのオ。▼子供

## 『幼稚園』

昭和二十二年に「学校教育法」が公布されたが、弓削幼稚園(文部省管轄)は、保育所(厚生省管轄)に遅れること十七年、昭和四十五年四月に、児童館と弓削小学校の一部を借りて発足した。

しかし、佐島地区は、現在も、保育所と同じ授業が行われ幼稚園は未だにない。少数でもあり今後も期待薄い。

## 『幼稚園の新築は?』

引野の奥に、幼稚園舎を移転・新築する計画が、小学校の新築時(七・八年頃)から有ったと聞いていたがその後どうなったのだろうか? 弓削町は「歴史の町・教育の町」と言う謳い文句がさみしい。

引野に、幼稚園が移ること、地理的にも社会教育的にも、同地区に各学校が集まることで生まれる、メリツトが数々あると、思うのだが。

『減少する園児』  
今年の幼稚園児は二六名でその内、男児は七名である。同学年では、サッカーや野球バレーさえも出来ない。

## 幼稚園

『五日制の甲田町』  
確かに、休日が増えることで、自由な時間ができ、自分自身の生活活動が出来ると言う多くの母親の実感だ。『五日制のメリット』  
確かに、休日が増えることで、自由な時間ができ、自分自身の生活活動が出来ると言う多くの母親の実感だ。

『五日制の甲田町』  
確かに、休日が増えることで、自由な時間ができ、自分自身の生活活動が出来ると言う多くの母親の実感だ。

『五日制の甲田町』  
確かに、休日が増えることで、自由な時間ができ、自分自身の生活活動が出来ると言う多くの母親の実感だ。

### 弓削幼稚園の園児数の変遷

年度	生徒数	学級数
昭和45年	81人	3
昭和50年	89人	2
昭和55年	84人	3
昭和60年	50人	2
昭和63年	39人	2
平成4年	26人	2

### 空中散歩

イタリヤの小さな村で

川本 三治

祈る人がいる  
刻みこまれたしわとしわを合  
わせて  
夕暮れ間近い弱い陽が  
ステンンドグラスを暖めている  
染められた淡い光が  
搬んだ空気の中を  
ふらりふらりと舞い降り  
椅子を祭壇を  
マリアの額を  
黒い衣をまとった老婆の丸い  
背を  
ほのかに照らす  
祈りは言葉とあって  
石と石とに守られた  
この小さな城を震わす  
鐘が鳴り  
時が一日を閉じようとしてい

### ひらめきひとつ値千金

先日ある工業デザイナーと  
話す機会があった。二十数年  
ぶりの再会について口も弾んで  
しまったが、印象深かったか  
ったのはインドネシアで名士  
にされてしまった話だった。  
現地で家内工業として細々  
と生産されていたカスリの模  
様が面白かったので「素材」  
として日本の服飾メーカーに  
紹介したところ、大量の発注

久しぶりに東京へいく機会  
がありました。超高層ビルが  
増えた都内にも、けっこう緑  
があるじゃないかと、あらた  
めて感心したこと。それから  
もう一つ。フォーク並びをあ  
ちこちで目にしたことです。  
これはJRの窓口やキャッ  
シユカード、公衆トイレなど  
の、順番待ち並びかたのこと  
で、窓口が幾つあっても待ち  
は一向。そして前から順に空  
いた窓口へ行く。  
図にするとフォークの形。  
私達が今までしてきたのは  
窓口毎に列をつくる、いわば  
「おはし並び」。おはし並び  
は、手間どる用件の人や他の  
場合、その列のあとの人は他  
の列の人よりずっと遅れてし  
まうときがあります。「ああ  
隣りに並べばよかったな」と  
とイライラした経験はどなた  
もおありでしょう。  
欧米では、フォーク並びが  
普通らしく、あちらで暮らし  
た人や、旅行した人の話とし



てよく耳にしていきました。  
スーパリーのレジなどでも採  
用すればいいなと思ったりし  
ますが、場所の関係ですぐに  
は無理でしょうね。  
ふだん当然と思っていた事  
柄も、色々な見方、考え方が  
出てくるものです。  
近頃は小さな子ども達とも  
縁遠くなってしまいました。  
おはし並びとフォーク並び、  
もう経験しているのでしょう  
ね、きつと。(四九才 漂子)



香ばしい「みかんの花」の季節が  
過ぎました。私にとっては、この地  
を訪ねて「桃源郷のような島」と言  
ってくれた人を思い出す時季でもあ  
ります。  
さて今月は子供の頃のおはなし。  
今から三十年以上も前、小学校の

があり、おかげで現地の人の  
収入増になったのだそうだ。  
たかが安物の布一枚とはい  
え、大量ともなれば、原材料  
を作ることから製品にするま  
での工程は分業を余儀なくさ  
せる。  
一人の日本人のひらめきで  
数千人の雇傭の場ができたに  
感謝に堪えぬというわけだ。



### おひねり

こねこのこねこ

因島市民会館で、映画をみませんか

<p><b>おもひでぽろぽろ</b> 宮崎駿プロデュース・高畑勲監督 ① 15:00~ ② 18:30~ 6月20日(土) 因島おやこ劇場満3才記念映画会 シングル 800円 (当 1000円) ペア 1300円 (当 1600円)</p>	<p><b>橋のない川</b> 住井すえ原作・東陽一監督 ① 13:30~ ② 18:30~ 6月16日(火) 映画「橋のない川」上映実行委員会 全国水平社創立70周年記念作品 大人 1300円・中高生 1100円</p>
--	---



毎年、五月の季節というの  
は、流行というかその年かぎ  
りというか、同じ話題が続く  
ものだ。昨年は大物チヌの数  
釣りだった。五十クラスがザ  
ラザラいた。今年「超物」  
とでもいったらよいのか。  
八十八センチを皮切りに十  
日後には六十三、十六日後に  
は五十五センチと、大鯛の話  
題には、ことかかない。  
みごと大物を釣りあげた三  
人は、それまでに場所はそれ  
ぞれ違うが、とてつもないや  
つを上げきれなくて悔しがっ  
ていたのを思い出す。  
そのときは「逃がした魚は  
なんとやら」と話していたの  
だが、ホンマもんにはされ  
てしまった。  
いまにして思うに「幻の大  
物」が、もし上っていたら、  
おそろしいことになっていた  
に違いない。  
さーて来年はと、くやし、  
楽しみなことだ。(橋本)



楽しい話  
ゆかいな話  
ちょっと困った話  
投稿お待ちしています  
弓削通信  
3037

**伯方** 伯方町では町と教  
委の主催でライン  
ブラス・クインテ

**岩城** 岩城村ではタイの  
カレン族青年に教  
育者と中学生、婦

**生名** 生名村では元ロッ  
テ投手村田兆治氏  
を迎えて鳥おこし

**因島** 因島では連続交通  
事故が発生中。道  
路整備と事故件数

**尾道** 尾道では尾道短大  
の公開講座が開か  
れる。六月一八日

**今治** 今治ではごみ減量  
資源リサイクルに  
ついでに市民意識

**大三島** 大三島では平成5  
年度からのデイサ  
ービス事業の準備

ットの演奏会を6月9日に開  
催した。一回目は小中高生。  
二回目は一般。入場料は千円。  
美子さんの講演がきっかけ。  
燃えている。村に住む黒瀬久  
野球教室が開かれた。全国二  
百余の離島を数年かけて巡回  
し、ファンへの恩返しをする。

人會、あるいは篤志家たちが  
燃えている。村に住む黒瀬久  
野球教室が開かれた。全国二  
百余の離島を数年かけて巡回  
し、ファンへの恩返しをする。

は比例しつつありスピードの  
出し過ぎと基本的なマナーが  
守られてないと言われている。  
教授。テーマ「隠者の文学」。

調査の結果が報告された。そ  
れによると関心は高いが行動  
する人はまだ半数だそう。

を進めているが、このたび養  
護老人ホームを会場にした体  
験、デイサービスを開始した。

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072



## 町教委は平成六年度をめぐりに 学校給食の廃止を発表した。

飽食の時代に入り給食の役目は終わったとする古江教育長は、母親が弁当を作ること  
で親子のきずなが深まり、また行政経費も  
節減できるとの見解を示している。

昨今、豊かさが取沙汰されているが、こと子供の「食」についてはむしろ乱れているとの意見が大勢だ。  
げんき印そのものなのに栄養の偏りから「多動症」という悩みを抱える子供の激増。



『過食症』もしくは『寡食』『肥りすぎ』あるいは『子供の成人病』など。  
なにがごとく、当初思いもかけなかった状況は起こるものだが、子供をとりまく食環境は、まさにその最たるものだ。

弓削町教委の提案する『親の手作りによる温かい弁当』こそ親子の触れ合いの原点とする考え方が、いかに現実離れしたものかは、ちょっと想像力があればわかる。  
教委の言うように、豊食の時代になり『児童生徒の体位向上ないし栄養の量的補給・確保』が果たされているから給食の目的は達成されたとみるのは甘い現状認識といわざるを得ない。

実は、学校給食の恩恵にあずかるのは親達なのだという議論もある。つまり母親がサボりたいからだ。バカげた議論だが、なんと当の母親自身、そう思っている人もいる。  
ここでちょっと子供達の食事について考えてみよう。朝、家をでると夕方帰るま



しかし従来の給食は『量的補給・確保』など言葉が示すように食事を餌的にあつかってはいかなかっただろうか？  
共に胸に手をあててみたい。いまだ学校給食は子供達に必要な栄養の1/3を支え、

で、昼食以外は食べない、というのが普通だろう。とすれば、成長期の給食というものは栄養面で大きな役割を担ってきたことになる。  
その大切な昼食だが、バランスのいい栄養を小さな弁当箱に、毎日詰めることがいかに大変か。こう申しては腕に覚えの母達に叱られるにちがいないが『愛情による栄養の偏り』を栄養士、調理師といった専門家の力を借りて調整できたのが学校給食とみればどうだろうか？

さらには、その地域の食文化を伝える場でもある。役割は、まだ終わってはいないと考えるべきではないか。

## 『勉強する会』が発足した

弓削町の学校給食廃止案が発表されると、七月十日までに『学校給食を勉強する会』が発足した。会員は義務教育の子供をもつ母親たちが主で第一回は七月十日、中央公民館で開催された。参加した大勢の母親たちは、それぞれ意見を述べたあと、この問題についてより多くの意見を聞くための臨時PTA総会開催を小・中、PTA会長と各事務局長(教頭)宛、申し入れることを決め、翌日依頼書を送った。返事の期限七月十五日。また当日は、上村議員と地元議員が出席し、意見を述べた。

◆サル学の現在  
(立花 隆・平凡社)  
サル学に入ってきた人々の多くは、その研究の動機は根源に人間への深い関心を置いている。サル学は若い学問だが、この三十年間に目覚ましい発展を遂げつつある。同性愛、乱交パーティ、子殺し、その社会構造、言葉、進化など現在のサル学が獲得した知識はセンセーショナルだ。

## 双眼鏡

▼折角の夏休みはサメのため子供、いや大人たちにもスツキリしないことになった。  
▼たった一匹の魚に翻弄される人間のかよわざよ！(平)



# 廃止案“給食学校おちぬ”

## 『弓削商船高等専門学校の創立』

明治維新になり鎖国制度が解かれ、外国航路が次々開設し、船舶の増加に伴ない、船員の養成機関が急がれる明治三十四年、弓削海員学校が、村民の熱意により誕生した。

それ迄には、

甲種船長第一号  
田坂初太郎氏や  
濱田富五郎氏、  
中村晴二郎村長をはじめ、数多くの、有志による献身的努力があった。

# 弓削商船高等専門学校

『海洋民族の誇りか』

と約六〇%が教育費に使われていた。この事は、時代が違おうと云えども、行政・住民ともに、教育の重要性と、日本の将来を見通していたに違いない。そして、設立当初より岩城村に、翌年からは、生名魚島・東伯方、西伯方各村の理解と協力を得て歩みはじめた。

## 『弓削商船魂』

初代小林善四郎校長は、弓削村挙げての教育熱に感動し、東京商船学校大阪分校より赴任されるや

## 『教育熱は今』

商船学校の特徴は本来全寮制にある。

## 『特筆すべき背景』

開校当時、弓削村費の約四〇%が、海員学校へ毎年歳出され、明治三十六年には、小学校を含める

その頃、甲種船長十三名をはじめ、機関長三名以下、七三五名の実地教育による、鍛え上げられた弓削出身の優秀な船員がいた。これは、鎖国になる迄、中国や朝鮮半島まで交易した、水軍の子孫

抽象的、観念論を排し、実社会にすぐ役立つ少数精鋭主義の教育方針で、徹底的に、読、訓練、授業を行い、卒業生は入社試験なしで船会社へ採用された、など信頼が厚かった。

この制度は、卒業後、船員としての必要性からであった。構造変化に合わせ、学科・科目女子生徒入学・全寮制廃止・給食も業者委託と、手間ヒマを段々と省略し、筆記試験最重視の方向を見る時、創立時の教育熱は、消えてしまった思いがする。(月徳)



生命のみなもと海。弓削島、いや瀬戸内海に住む人で、年々変わりゆく海の移

つろいは、同じようで、深くみると二度と巡り会えないと思っている人は、どれほどいるのだろうか？ 漁師さんや釣りを趣味として海と付き合っている我らは、すくなくともそうでなくては。

見よう見真似で、瀬戸内にはない大物釣りを試みています。時間が掛かるだろう。人智の及ばぬ事に勝手に期待を掛け、思うような手応えがないと、すぐに対策本部を解散し、あたかも待っていたかのように、翌日、老人が襲われる。あんなことはまたあるだろう。

人の寿命をこえる時間をかけて出来上がっていること、つまり人智のおよばぬことに素直に向き合うのが、さかなつり。でも、一介の釣師の立場からいわしてもらうと、島の海岸を失うことに鈍感な人の多いことを人智の及ばぬモノとはおもいたくない。

(橋本)

「ペンポスタ・子ども共和国」は、スペインのオレンセ市郊外にあり、学ぶことと働くことと生活することを同時に進めている共同体である。国民は約百四十人、六歳から一八歳の子供が約百人、二〇代から七〇代のおとなが約四十人、人種も多彩。ラテンアメリカ、アフリカ、ヨーロッパ各国をして日本から集まっている。彼らが考えていることは何か？ 貧しい人、弱い人たちが、抑えつけられて身動きがとれない世の中の中の仕組みを変えたい。そのために、新しい人間を生み出したい。

映画「ペンポスタ・子ども共和国」は、彼らの生活のなかに溶けこむことによって、そこに現れる「子ども共和国」の魅力と感動を伝える。私たちに身のまわりの問題に立ちむかう勇氣と豊かな想像力を与えてくれる。



岩城 はずむ女性パワーごみ問題学習会を誕生させる。やる気になった女性たちが主導するゴミ減量戦略が行政を巻きこみ全村波及を目指して全開。

# ペンポスタ 子ども共和国

BENPOSTA-NACIÓN de MUCHACHOS



## 夏の野山は スリリング

鎌田方面から『ヘビ・ママシ(毒)』報告されています。ある人は「ヘビの目撃がものもある」といいます。ご用心！

77-4119 消防へ

最新話題の 加藤登紀子の 声は 響き渡る

アニメ 紅の豚

8月8日(土)

①午後 3時より  
②午後 6時30分より

7月24日(金) 上映:午後1時から

弓削中央公民館 因島市民会館

参加費 4才以上 500円

因島おやこ劇場 弓削ブロック

ペア券 2000円(前売りのみ)  
大人 1200円(当日1700円)  
中学以下 1000円(当日1300円)

弓削での問い合わせ先は、77-2569(前田)

梅雨はあと少し。もうすぐ、輝く夏の空が見られることでしょう。でも、雨の中でこそあじさいの花は、生き生きと見えますね。

今月は絵についてひとこと。学生時代に、倉敷の大原美術館を初めて見学した時のこと。教科書や本で見た絵が、目の前につきつきと現れるのに感激しました。なかでも驚いたのがピカソの「頭蓋骨」。

ひととおり館内を回った後で、もう一度この絵の前にもどって、近づいたり離れたたりして眺めました。色の使いかた、深さ、複雑さ。

よくわからないながら、引き付けられる何かを感じました。やはり、私と同じことをしていた友がいて、「本物に圧倒されたわね。」と意見が一致しました。他にもすばらしい絵はたくさんありましたが、ピカソの場合は特に、写真などで見て、ただわけるのわからないものと思っていたので、驚きも大きかったのです。美術館に足を運ぶたびに、作品の大きさ、色彩の微妙な感じが、実物でないとはわからない、と感じます。

複製や写真は、作者や作品名を知るためには役に立つかもしれないけれど、本物の一枚の絵が教えてくれるものの大きさには、どうていかなわらないものです。私は、いつかきっと、ピカソの「ゲルニカ」を見たいと思っています。

さて、因島おやこ劇場弓削ブロックでは、夏休み映画会があります。「ペンポスタ子ども共和国」

世界には、こんな生き方をしている子供もいるんだな！と感動すること受けあい。親子でいっしょに観ませんか。

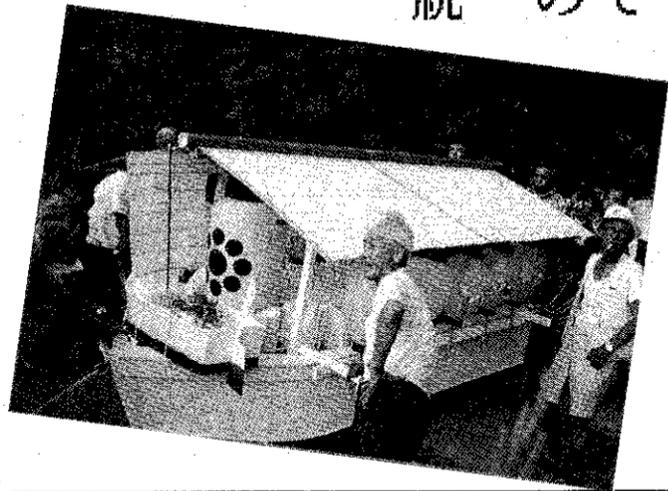
(裕)

- 岩城 はずむ女性パワーごみ問題学習会を誕生させる。やる気になった女性たちが主導するゴミ減量戦略が行政を巻きこみ全村波及を目指して全開。
- 因島 市政40年を祝い新しいシンボルマークを募集。一等賞金30万円。資格制限無し。切H4年10月末日。くわしくは08452@1311・内322
- 瀬戸田 せとだバリ祭92シャンソンの夕べ 7月19日(日) 18:45 ベル・カントホール。3千円~4千円。石井好子、大木康子、木原光知子他。
- 尾道 毎月第1・3日曜 JR尾道駅前の西御所岸壁で開いている「ふれあい朝市」が午前7時のオープンに変更になった。野菜・果物・魚貝類豊富。
- 今治 恒例瀬戸内海音楽祭が唐子浜で開催される。8月7、8日。開場16時。出演・近藤等則ほか。くわしくは0898(25)1992・マフエスガカ あんかまで
- 大三島 第12回大三島自由大学が開講される。講師は同島出身の広大名誉教授・藤原与一氏・7月20日PM1時より「宿屋物語」上浦芸術会館。
- 伯方 会場魅了した音の魔術師。6月9日町民会館で開催された佐々木達夫とライン・グラス・クインテットの演奏会は中高生に大変な人気だった。

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

上弓削では、絶えて  
ひさしかつた地蔵盆の  
灯籠流しが復活した。  
後継者不足などで伝統



## とどけ彼岸へ 此岸のこころ

広場は人で一杯となった。夕開迫るころ、明かりをともされた灯籠が次々に海に放たれると、ホーッとというためいきがあちこちでもれた。部落総出のこの行事に立ち会えた子供たちには、どんな「心」が芽生えただろうか？さて、後日談もある。流された灯籠はその夜のうちにすべて回収され、翌日には焼却された。精霊流しの行事は各地にあるが、流しっ放しというのがふつうだろう。しかし上弓削地区の人達はこの手間のかかる『回収』という手段をもって、かつていわれた「海を汚す」という理由をいわれないものにし、今でも『海を汚してはならないこと』を態度で示し、そし

行事が廃れることの多い中での、この出来事は、地区の人たちの古里に対する思いが並みではないと感じさせる。

去る七月二十四日、海を汚すとの理由で中断されていた上弓削地区の地蔵盆『灯籠流し』の行事が約三十年振りによみがえった。長さ約二メートル・幅約一メートル、長さ約九十センチ・幅約三十センチの、大小ふたつの精霊(しよりりょう)船が新造され、製作には『愛木会』(あいぼくかい)があたったとのことだ。大きい船は山車(だし)

仕立て、ことし亡くなった方たちや、すでに無縁となった精霊が満載され、こども達に引かれて部落中をめぐり、海岸まで運ばれる。小舟は、実際に西方浄土にむかって流される。鉦や太鼓にのり、にぎやかに船がすすむと、道筋では三々五々、わが家の灯籠をささげもつ人々が通過をまって列に加わる。終着のセンター前



『サッカーのスーパースター』

熱心で、純粋な、子供達の憧れと、目標。……目標といえは！

『教育の目的』

『教育基本法第一条』

# 子供は大人の教育者

リネガー選手が「名古屋グランパスエイト」に入団・来日した時の、インタビュに、イエロー・カード(非紳士的行為をした選手に対し、警告の意味で提示する。一試合一回で退場)を今までに、受けた事がないのは、大変珍しいのですが、何故ですか？ の質問に、

『子供達に、尊敬されるプレイヤーになりたから』と、答えられた。強くて巧い技のみを目指さず、心・技・体・そろった尊敬されるプレイヤーになる事が目標であるという。世界中で人気の高いサッカー。弓削町の子供達もナイター練習までして、盛んである。

健康な国民の育成を期して行わなければならない。『教育月』は、『人間性を、高めるのが教育。子供が千人、千種の教育。落ちこぼれを出さないのが、義務教育。』

『弓削中学校の教育目標』  
正しい判断力と、活力に満ち思いやりのある、心豊かな生徒の育成。

『弓削小学校の教育目標』  
よく考え、仲良く、がんばりぬく、児童を育てる。

『教育の主体は地方自治』  
文部省は、教育の地方自治を前に、提に、指導・助言・援助を行う、として、いる。ならば、本町の地方自治を構成する大人、一人・一人の肩に掛かってくる。本来、行政と教育とは別物であり、教育の自由が体制に支配されている点を、是正するため色々追求されている。例えば、東京中野区では、教育委員の準公選を、昭和五二年議会が条例で決め各地に広まっている。(月徳)

### 双眼鏡



▼早々と台風がきて乾いた地に雨をもたらした▼夏の雨と

て細々とこの伝統行事を守ってきた人達の願いを『みんなの願い』として日のあたるものにした。  
お見事と言うほかはない。実現にあたっては、何度も話合いがもたれ、おもに年配のひとたちが奔走したとも聞くが、だれも苦勞はなしなどはせず、ただニコニコ喜んでいたのが印象的だった。

いえば、かつては夕立があった▼日照りに雨を慈雨といふ木陰を吹き抜ける風を微風という▼さても夕立は死語に近づき、語るによき、木陰は見当たらぬ。惨・浪漫(平山)

◆VOW154  
(宝島編集部・編)  
息子がヒビヒビ笑いをしながら読んでいるのを取り上げて読んだ。この本のおかしさ、馬鹿なコンピュータの字引に似ている。

映画監督の羽仁 進さんを迎えての夏期大学が八月二日町民体育館で開かれた。

映画づくりにおける珍しい体験から『生命あるものと自然のありよう』に開眼してゆくさまが、飢えたライオンとパッファローの死闘を軸に熱っぽく語られ、おもしろかった。ところで、いつも弓削での講演会で残念に思うことが二つある。ひとつは音響の悪さ。もう一つは子供達(中・高生など)の姿が見えないことだ。年配者が学ぶことは、もちろん大切だ。しかし時代を背負う子たちには(僻地だからこそ)あらゆる学ぶ機会に便宜を図りたい。折しも夏休み。めったに出会えぬ人の話が聞けるとは、正に、甘露にたとえられる。

興味津々、覗き見していた小学生が追い払われたのは、寂しい。

★  
映画監督の羽仁 進さんを迎えての夏期大学が八月二日町民体育館で開かれた。

映画づくりにおける珍しい体験から『生命あるものと自然のありよう』に開眼してゆくさまが、飢えたライオンとパッファローの死闘を軸に熱っぽく語られ、おもしろかった。ところで、いつも弓削での講演会で残念に思うことが二つある。ひとつは音響の悪さ。もう一つは子供達(中・高生など)の姿が見えないことだ。年配者が学ぶことは、もちろん大切だ。しかし時代を背負う子たちには(僻地だからこそ)あらゆる学ぶ機会に便宜を図りたい。折しも夏休み。めったに出会えぬ人の話が聞けるとは、正に、甘露にたとえられる。

興味津々、覗き見していた小学生が追い払われたのは、寂しい。

★  
映画監督の羽仁 進さんを迎えての夏期大学が八月二日町民体育館で開かれた。

映画づくりにおける珍しい体験から『生命あるものと自然のありよう』に開眼してゆくさまが、飢えたライオンとパッファローの死闘を軸に熱っぽく語られ、おもしろかった。ところで、いつも弓削での講演会で残念に思うことが二つある。ひとつは音響の悪さ。もう一つは子供達(中・高生など)の姿が見えないことだ。年配者が学ぶことは、もちろん大切だ。しかし時代を背負う子たちには(僻地だからこそ)あらゆる学ぶ機会に便宜を図りたい。折しも夏休み。めったに出会えぬ人の話が聞けるとは、正に、甘露にたとえられる。

興味津々、覗き見していた小学生が追い払われたのは、寂しい。

### 落ち着きがなく飽きっぽい。

ものの十分もイスに座ってられない。無理におとなしくさせようとすると、かんしゃくをおこす。多動症候群。いま、各地の小学校でこうした「多動児」が急速に増えている。

## むかし栄養失調・いま栄養偏重

三原市の政則君(十才)は典型的な多動児。授業中、突然教室から姿を消してしまう。朝礼では数分でいらいらが始まり、隣りの子の服をひっぱたり、殴りかかったりする。「キーツ」と奇声を発し、つま先立ちで廊下を走り抜ける姿は、先生や児童たちを驚かせた。学校では問題児扱い。心配した両親は二年生の時、病院

クにクッキー。学校の給食には全く手をつけられない。夕食は菓子パンを主食にハンバーグやウインナーソーセージ。ジュースにスナック菓子の間食が多く、夕食なしの日も多い。野菜は、たまにトマトを食べるだけ。「もっと栄養のバランスを考えて野菜や魚を食べさせ、糖分は控えさせるように」鈴木教授は母親に厳しく忠告した。

「問題行動を起す子の殆どは食が乱れています。それが原因の全てだと言いつつ、いまうのは総計だが、荒れる食生活と子供の異常行動はかなりの因果関係がある」と教授は指摘する。

①三食をきちんと食べていない。  
②家族と一緒に食べていない  
③ビタミン、カルシウムなどが殆ど取られていない。

で脳波検査を受けさせた。しかし結果は「異常なし」別の病院でふたたび検査をしてもらおうと考えていた矢先、知りあいの紹介で福山市立女子短大の鈴木雅子教授を(病態栄養学)訪ねた。「いつもどんなものを食べているの」政則君を見て多動児と知った教授は聞いた。朝食はチョコレートドリン

「多動児」の原因は、根本的なところでは解明されていないが、米国では「食品添加物が脳の働きを阻害する」という研究報告がある。鈴木教授の指導で政則君は一年八カ月がかりでようやく落ち着きを取り戻した。父親の実家から祖母も呼んで、家族ぐるみの食事改革の成果だった。

不安定になっているとき、それを救う環境がなければ、異常行動になるのではないかと話す。問題行動を起す子ばかりではなく、子供達の食の乱れは今や珍しいことではない。むしろ正しい食生活のほうが例外的になりつつあると危ぶる声は多い。(学研版・食最前線より)

### 虫歯のミエアンス3



・とき 8月30日(日)午後1時開演  
・ところ 因島市民会館中ホール  
・協力会費 200円(当日券は別途) (子供は半額)  
お問合せ あいりんどう 0871-3210 TEL 4-3210

◎団員の募集をしています。  
毎水曜日(夜)8時から10時まで練習  
勤労青少年ホームにて(4-1-2208)  
詳しくは 4/3210 藤井さままで

## 第4回 学校給食を勉強する会が開かれます

「給食を勉強する会」を結成したのは、給食廃止案について、より多くの親たちと話し合うことを、PTA活動として取り組めないからです。給食は親にとっても子供にとっても、大切なことなのに町側からは、まず親に説明しようとの姿勢がありません。そして、教育長のおっしゃる「家庭教育力の低下」「愛

情論」は私達には理解出来ません。本当に弓削の家庭の教育力は低下しているのでしょうか。この問題は、単に給食の是非ではなく、弓削の住民が、どれだけ行政や教育に関心があるか、ということなのです。ひとまかせ、しらんぷりで、結局は子供達の為に、責任を果たせたことにはならないとおもいます。

『給食を勉強する会』では、給食廃止には勿論反対ですが給食の民間委託にも賛成できません。

第4回・勉強する会を八月二十五日、夜七時半から公民館で開きます。今回は委託について、またPTAのありかたについても、意見をぶつけあってみたいと思います。たくさんの方の参加をお待ちしています。(学校給食を勉強する会)



「子午線のまつり」をご存知でしょうか。能、狂言や新劇人達が集って群読と言う形式をとり入れ、絶賛されたものです。NHKテレビでも紹介され、それと前後してなまの舞台を見ましたが、やはり、本ものはす

ばらしいと思えました。テレビであの迫力を感じるの無理でしょう。おやお劇場でも「宝のつるはし」「悟空誕生」「突然の陽さし」などおとなもいっしょに感動できるものはたくさんあります。人間性を高めるには、芸術文化はなくては過せぬもの、と言われていますね。特に子供は、さまざまなものに接する機会を多くして、本ものを見分ける目を育てて行ってほしいものだと思います。芸術文化が豊かになれば、島に住むのはより楽しくなると、私は信じています。みんなで協力すれば、バレー団やオーケストラを島に招くことさえ、夢ではないのです。最後に「悟空誕生」の続編「西遊記」は、来年の二月、因島おやこ劇場で公演されます。できるだけ多くの友達といっしょに楽しみましょうね。(裕)



釣れ盛った乗っ込みクロダイも産卵が始まるや「ヤーイどこへ行行ったんやあい」と言いたくなるようになる。しかし、待てば時は至る。早く産卵に入ったクロダイは、ぼつぼつ体力回復の為に再び活発に食始める時季が近づきつつある。八月も中旬になると、朝夕かすかではあるが秋めいてくる。クロダイ特有の雑食性が強まり、多種多量の餌に大物がくる。生き餌はもちろんだが、チーズ団子イモ団子など、手作りの餌でも釣りになるから楽しいものだ。和歌山方面ではスイカをえさにしてるそうで、弓削でもどうかと試してみようと思いつつ果たせないでいる。初めてイモでやったとき、こんなもんで、と思ったものだが、しっかり食い付いてきたのにはたまげた。但し、こうした植物餌はいつてもというわけにはいかない。有効期間ありだから、季節をまちがえぬこと。△ワン・ポイント▽

### 尾道

市立美術館では第三十五回安井賞展を八月三十日まで大人七百円。高中小は割引。前9時〜午後5時まで。但し毎月曜日は(除8月3日)休館。

### 因島

待ちに待った水軍まつりが9月5日から始まる。場所因島大橋記念公園及び周辺海上。実行委員会では十の専門部会に対応している。

### 岩城

岩城村の赤穂根島リゾート開発計画の経過について議会で報告があった。関係法の改正などにより事業計画の見直しが必要となり手続は遅る。

### 伯方

今年の目玉は京劇の公演。昨年に引き続き「はかた夏まつり」が盆の十四日に開催される。都会でも滅多に見られない日中合作京劇。

### 大三島

大三島町夏季大学は写真家の藤原新也さんが講師を勤めた。題は「私は人間の死をどのように見つめてきたか」八月八日、午後七時半から。



# 弓削高事件 私達は「こ」思います。

親が子供の将来を考える時、何を与えてやるかではなく『考える子供』に成長してくれるのが願いです。いまの大人は目的の目的のためにしか動きません。PTA会長3期の経験で痛いほどわかっておりますが黙っておけません。

(松山・唐松・元PTA会長)

いつも弓削通信をありがたう。それにしてから次へ問題が出てくるものですね。

(東京・倉橋)

教育の場でこういう事件が起ることに大人は本気に考えねばなりません。子供の心をバカにせず大人が誠意を尽くすことが先決です。叱るなら見栄を捨て本気で。子供に反抗されるようでは叱る資格の無い証明です。

(東京・平山・教師)

教師たちは最初、警察沙汰にしないつもりだったそうだがなぜ?

(町内・母)

なんか、こうやるせないのう。こんな時は、みんな天才で、かわゆうてかなくなかったのに。

(生名・一老人)

この事件がキッカケで校則の見直しなどの反省機運が出てきたら、あの子たちのおかげじゃないですか!

(町内・母)

分別ざかりの父親たちは子供とともに悩みあっているのだろうか?共に苦しむ暴力に走った親たちの方が、より人間的に見える。

(町内・一父親)

我々は裁判官でも警察官でもない。教師なのです。

(町内・一教師)

マスコミも、ぼくらのホントの気持ちを書いてくれない。(一在校生)

親は自主退職させられたそうだが、手負いになると寄ってたかってイジメるだろ。ホラ、みんな同じじゃないか。

(因島・一父親)

自主という名の処分なんだよ。おたまたまごかしを言うけど、切り捨て御免。校則に則って処置すればすむことを、偽善が入るから面倒になる。

(町内・一青年)

ようやくた。

(今治・一母)

弓削の子は要領がいいとウチの子は言っている。要領が悪い、つまり正直だと損をするそう。

(生名・一父親)

病院にまで押しかけ足蹴にするとは!これは意趣返しじゃ。

(町内・一老人)

県の補正予算で県立高校生の非行予防対策に五百七十万円の予算が付いた。弓削高が引合にだされている。

(弓削通信)



○さて、第4回勉強会を開きます。まず、その後について報告します。9月に給食運営委員会があり、PTA会長が父兄の意見を持っていくことになっていました。六月二十七日締切のアンケートの結果が未だ出ていないので、委員会の開催も未定だそう。

2ヶ月もたつのに?

私はとにかく一度、町に、廃止についての説明会を開いて欲しいわ。

そうですね。第一、廃止を前提としてアンケートに答えよなんて聞いたことない。私はアンケート説明文の中で、家庭教育の役割が充分果たされていない。だから家庭教育の教育力の回復をはかる、廃止の理由を述べているのがとても心外です。色々な親がいるのも確かだけど、だからといって弓削の現状がどうして家庭教育の教育力が足りないことになるのでしょうか?

## なぜ町、教育委員会は説明会を開かないのか

私もなぜ愛情弁当イコール家庭の教育力の向上なのか、どうしてもわからない。いくら愛が有っても現実にお弁当を作るのが大変な家庭はどうするのかしら?

その困難を乗り越えるのが愛情であり、親の努力を見せるのが、教育力という意味でしょうか?

庄和町ではPTA連合会で廃止案に反対している。あそこは町長が何度でもみんなの前で見解を言う。弓削のように全然取り合わないのと対照的です。

私はやっぱり一度PTA総会を開くべきだと思わう。賛否両論あつて当然でしょう?公の場でみんなの本音が聞きたいわ。その席で原点到帰って給食の位置づけを話し合ったらいい。目的は教育なのか福祉なのか、あるいは別の事でも。

弓削独自の位置付けがあつてもいいわけでしょうか? だけど、どうしてPTAとして動けないのかしら? 会長さんに聞いたところで『先生方に迷惑が掛かる』からだそうです。

## なぜPTAはアンケート結果を待つだけなのか

迷惑?? 具体的には言わないけど、『立場』があるから、なかなか本音が言えないとか...先生の側からは、給食は無いはうが楽なのでは? そう言う元教師は案外多いです。

ご苦労は想像できます。でも、だからこそ、少しでも改善するために話し合いの場が必要なのではないでしょうか? 子供の事について、先生と父母が遠慮なく話し合えないなんて、PTAじゃないわ。ホント残念ね。

いっそ、言うように、お弁当でどれだけ教育力が回復するか、ために廃止すれば? ウーン。そうなるかと二度と復活は望めないでしょうけど...子供にもっと親の影響を、という意味になる訳だから、他の面でも親のくちはしをはさめるわけか...わが子に合った教育をする親の権利もそろそろ主張する時期かもね...と、何となく話が大きくなって今回の勉強会は終わりました。

八月二十五日 (学校給食を勉強する会)

世界から見たらアッチャんは日本人。月や火星から見たら地球人。銀河から見たら...? 宇宙人! そう、アッチャんもおばあちゃんも宇宙人。



おばあちゃんはおばあちゃんも宇宙人? 因島おやこ劇場 第12会例会 9月16日(水) ごご6:30 因島市民会館大ホール 予約連絡先 77-2569(前田)



足を折って、もう2ヶ月になる。病院の窓から海を眺めていると、宿年のライバル達はさぞかし着々と鯛釣りの準備、おさじりなろうと、ままならぬ脚がうらめしい。 どうせもう今年には釣りにならぬ。ひとつ、なり替わって大物を上げて頂きたい。そこで、秋の大鯛狙いの秘伝?を大公開する。

まず天候。カリっとした晴天です。風があるくらい。 汐。本職ならいざしらず、趣味の釣師である我ら、大物に的を絞る。年一度あるなしと思いたい。おさじりばに言っ『いい汐』とは、小汐三日、長汐、若汐、中汐二日、次が大汐と続く。

釣り場。うの鼻、御崎沖。鎌田兜岩、三つ小島沖。 時間。どういふ歌か果鯛は汐が合っても真夜中は当ってこない。ひきかえ真鯛は『時無し』だ。真夜中だろうが汐がくれば魚信がある。 仕掛は広股で充分。 餌は鯛虫がベスト。 と言いつつ具体的なポイントには触れなかつたかな? 釣り師の性根なんてこんな程度です。秘伝は盗むもの。 祈ご健闘! (橋本)



今治 週休5日制について市内の小・中学生に聞いたアンケートの結果が発表された。それによると自分の好きな事をしたい、が68%、中82%

大三島 8月1日宗方地区で恒例の、かい伝馬による伝統絵巻が披露された。海岸に駆けつけた見物客は時のたつのも忘れて声援を送り、楽しんだ。

伯方 第3次伯方町総合計画を具体化する諸作業は進み、近くそのダイジェスト版が各戸に配布される。十二人の推進委員会を設置し十ヶ年計画。

岩城 七月二十七日から一週間、村議会議員が、一日ゴミ処理作業に取り組んだ。村内で出されるゴミの現状の把握と問題点を絞りだすのが目的。

尾道 市の一般会計決算が発表された。歳入約三百三十三億円。歳出約三百九億円。歳出のうち教育費は14% 民生費17% 土木15%

瀬戸田 九月二十日、ベルカントホールにて第十二回シヨパン・コンクールで史上最年少(十七歳)入賞のCサージユマンが演奏する。

生名 第4回いきな島いきいきスイムランが開催された。二十三都府県から二百六十一名の参加があり男子広島、女子は大阪が優勝。

因島 サンサン広島第7回水軍ヨットレースが9月20日開かれる。7時~16時場所・三庄沖。種目はクルーザー。電・2・3341

# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

因島市は、平成4年4月、過疎地域の指定を受けた。

指定の理由は、ほぼ弓削町と同じだが、いわゆる過疎という言葉のイメージからすると、意外な思いをする人は多いのではないかと。

この法律の不可思議さについては触れないが、指定を受けての『因島活性化計画』の中に「観光の振興」として、『市を代表するイベントの育成』が掲げられている。

『因島水軍まつり』は、その具体化への第一歩と見なされている。

本年の『水軍まつり』の目玉は三つあった。

一、村上水軍舞の復活。  
二、水軍太鼓と各地の和太鼓の競演。

三、小早レース。  
第2回目をむかえた『水軍まつり』は、水軍太鼓を引き

## お祭りわぎ、町おとし

立て役に『参加と交流』を、その背骨にしようとしていると見た。とはいえ、そのどれを取ってみても、核家族化がすすむ時代にあつては、容易ならざる道ではあろう。

にもかかわらず、彼らは果敢に挑戦する。

『跳楽(ちようらく)舞』の復活はその例である。

すたっていた凱歌おどりをより親しみやすく工夫した。ステップは簡単だが、躍動感にあふれ、それぞれなりに誰でも楽しめる。小早(十四人漕ぎの伝馬舟)レースの充実とともに、市民の参加がそのねらいだろう。



↑十月九日、来名戸(くなど)神社の祭礼。弓削の秋まつりの開始だ。  
←大祭にそなえ、縄をつくる。(いづれも土生地区)



本誌読んでみました。よこみませう。

また、太鼓の競演では広い世間の優れた業前(わぎ)が披露され、それらが、町おとしに夢を持つ「数人の青年」たちから発した事が紹介されたことも同じだ。

弓削町でも、昨年は『瀬戸内いかだレース』が賑やかにプチ上げられた。

賞金の破格さも手伝って好評で「よし今年こそは」と期待を繋いだ若者たちは沢山いたろう。しかし、例の『絞騒動』で第2回目は頓挫してしまい、替わりにドッジボールとやらになった。いつぞやの「祭の自粛」のように言い分はあろうが『瀬戸内』と銘うったからには、これは寂しい。

『まつり』は人々の合力でのみ成り立ち、もろあがる。ひとくちに地域の活性化とは言いが、それは、そこに住む人々の心を、ほてらすことにほかならず、とりわけ推進者の心の「ほてり」が弱ければ所詮かなわない。

各地で町おとしの催し物が盛んである。ひとつやふたつの、お祭りさわぎで町おとしが実現するとも思えないが、それでもつぎつぎと試みられる。先月、開かれた『因島水軍まつり』を引きあいにして、なぜ『おまつり』なのかを考えてみよう。



翌日ビザの申請に旅行社へ出向く。中国と聞いて頭に浮んで来るものは何だろう。

パンダ、自転車、中華料理チャイナドレス。予備知識もないこのあたりの基本的なイメージは、子供の頃からほとんど変っていないといえる。

二日後、九龍駅から国境の街、深圳にと向う。パリケイド越しにはじめて見る国境。異様で不気味な雰囲気自身が引き締まる。国境というものを挟んで香港人と中国人。同じ広東語を話す人々のどこに境を引くのか。強烈な印象だった。

入国手続も、緊張した割には簡単に済み、深圳駅からボロポロの列車で3時間かけて広州駅へ、さらに5時間かけて広東省韶關市に到着した。

右を見ても左を見ても平坂な田園地帯がつづく。



荷物を預け、名ばかりの觀光バスで4泊5日の広東省観光にと繰り出した。

彼の地では、自動車はさほど多くなく縦横無尽に自転車が行き交う。人も自転車も、しばしば突然方向を変え、水牛が斜めに横断し、天秤棒の

綱が切れて往来で割れた瓶をゆっくり片づけはじめ人もいる。バスはそのたびにクラクションを鳴らす。

ここでは方向指示器やバックミラーは無用の物で、クラクションさえあればいい。ようだ。自動車も歩行者も牛も荷車も鶏も互に入り乱れ体験的なルールでもって決して慌てないのである。

旅行者に名所旧跡の知識はなくとも、ガイドの陳さんの化粧ツグの無い清楚で可愛い顔と、運転席の窓に貼ってある若い頃の毛沢東の写真さえあれば、いやが応でも中国的雰囲気は盛り上がる。

最後の日、陳さんは仕事用の使い古してヨレヨレになったパンフレットを、そっと渡してくれた。「吾該!」ありがとう。

つづく (みほ)

◆体験ルポ  
世界の高齢者福祉  
(山井 和則・岩波新書)  
日本ほど老人を冷遇している国はない。寝たきり老人ではなく、寝かせきり老人だという指摘には説得力がある。

◆与那国(立松 和平・ソニー・マガジズ)  
与那国までの空の旅は天上をいく。島が天に浮んでいた。で始まる写真集は見えて楽しく読んで面白く、そして閉じて懐かしい。

◆伝統には必ず始めがある。故に、この世の出来事、なにごとによらず「伝統の素」たりうる。また、この世の始中終は全てが相関している。故に終りに見えても、行く川の淵のようなもの。弓削通信も近々二十号を迎える。狭い世間、直接関係ないようである。共同体の一員としては、決して無関係では有り得ないことを「意見を述べる場」の提供という形で表明してきたつもりだ。すでに、それくらいしか保持を保つべきがないからでもある。二十号を節目にほかの型に変身できないかとも思案中。(平山)



### 双眼鏡

# 水軍太鼓につづけ!

機会があった水軍まつりを観にいった。因島は私達にとって、とても身近な所なのに、なかなか各種のイベントには足が向かない。例えば岸和田や、新居浜の太鼓台のように、名だたる祭りなら是非一度はいきたいと思うのに、すぐ手が届くものには、粗末に接してしまふ。ところが、そういう自分のミイハー意識を本底に底の浅いものだと思ひ知らされたのが今度の水軍祭りだった。とりたてて言うほどではないかも知れないけど、新しい名物を創ろうとしている人たちと同じ現場にいる一体感がそうさせるのだろうか。

# 響け

どんな有名な祭りでも、決して始めから出来上がっていたのではないと、ひしひしと感じた。

聞くところによると、今の形の水軍太鼓の歴史は浅く、因島の大山神社に残っていた祭りの太鼓を、青年会の若者たちが祭りを盛り上げるためにいわば、換骨奪胎したのだそうだ。約二十数年前の事で、

# 轟け

阿岐国本郷太鼓。結成2年。有名デザイナーによる、あでやかなコスチューム。大きなゼスチャーを排して、りんとした演奏。女性も含めた二十数名の大編成。そして庄巻は岡山県和気町の清麻呂太鼓。2メートル近い大太鼓やドラ、名も知らぬ打楽器を駆使しての惱める清麻呂の心象風景。

結成10年。ここまで実るまでには様々な苦労があったろうに、キリッと小兵のアニさんが、目元涼しく演奏するさまは拍手も忘れて見入ってしまう。

弓削には道鏡伝説やゆかりの遺跡もある。長い歴史の祭り太鼓や打法もあり、おそろしく快く教示してくれるサークルも、すぐ隣の島にある。中学生には雨乞い踊りの伝統芸能がある。もし、高校生や青年達によって弓削道鏡太鼓が結成されたら、そして、いつの日か清麻呂太鼓と競演できたら、...。どんなにか素晴らしいことだろう!



先日(九月三日)開かれた弓削小PTA臨時総会では、町に給食廃止案についての説明会を開いて欲しいと再度、申し入れることを確認しました。

PTA会長や役員が、校長と話し合った結果『給食は存続』らしいとの感触も報告されました。しかし八日の朝日新聞には『あくまでも調査段階。九十四年度(平成6)に給食廃止の方向で検討を続ける』との教育委員会の談話が載りました。こうなると、もうどちらが本当なのか分かりませんが、両方とも本当の事だと

## 次代を継ぐ子供達への費用は、惜しまぬ行政であってほしい。

するとどうなるのでしょうか。給食の存続についてはPTA総会で話し合おうと提案してきました。私達の希望は、もちろん現行給食の存続ですが、それをPTAとして取り組んで欲しかったからです。とりあえず一年ほど『月に何度か弁当』として折衷案でやってみて『やっぱ廃止』するつもりなのでは?とも思えます。複雑な気持ちです。しかし、

学校給食と家庭のお弁当 どちらがよいか

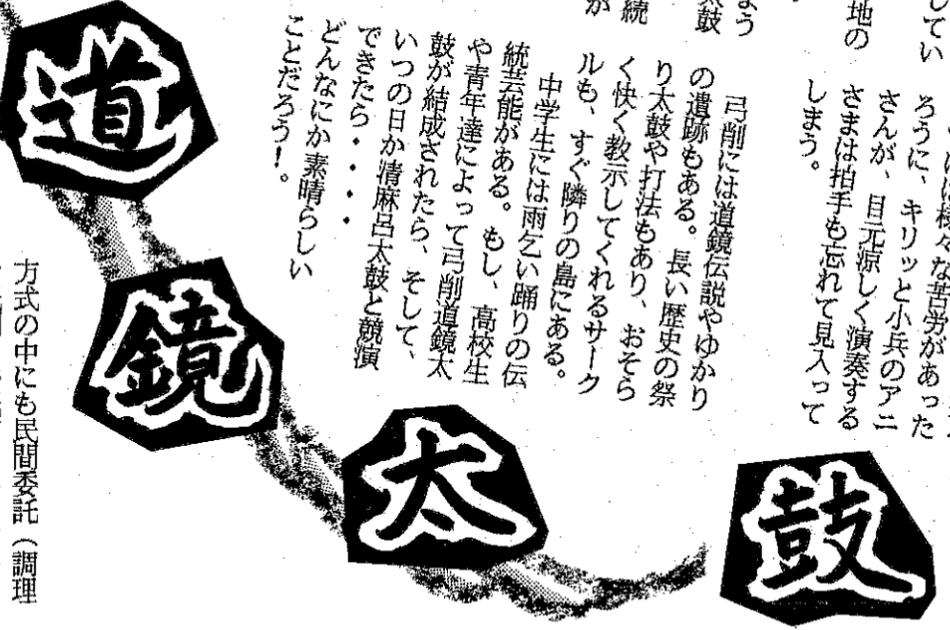
	毎日給食	月に何度か弁当	毎日弁当
親	80.1%	16.2%	2.2%
子	21.2%	55.1%	23.7%

(教育委員会によるアンケート結果)

少なくとも廃止案の見直しを申し入れることを確認しあったのですから、これからは推移を見守っていきたくとも思っています。さて今月は、臨時総会でも話題になった『民間委託』について考えてみます。学校給食には自校方式と、センター方式があります。各学校ごとに給食を調理。センター方式一箇所で大規模に給食を作り各学校に配る。(弓削小の場合もこれにふくまれる)そして自校方式、センター

方式の中にも民間委託(調理を民間に委託)という方法を採用しているところもあります。

一九八五年、文部省から、「学校給食にお金がかかりすぎる。民間に委託し経費を削っていく」という合理化案が示されました。しかし一九九〇年で、全国の5%しか民間委託を実施していません。これは民間委託に問題が多いことを示しています。一概に良くないとはいえませんし、もちろん実際に委託になってみないとわからないことも多いのですが、たとえば経費の削減といっても、弓削町の場合ほんとうに実効があるのかと疑問視する声もあります。ただし、私達は給食を、効率論というか財政的のみにとらえることには強い不安を覚えます。親が、わが子のために、費えを惜しまぬように、やがてこの地を受け継ぐ子供達への費用は惜しまぬ行政であってほしいと思います。少なくとも成長期の子供達の心と体の健全育成のためには、子供や親、あるいは先生方の意見アイデアが率直に反映されるような自校直営方式が一番ではないでしょうか。(学校給食を勉強する会)



鯛の中の鯛。といっても鯛の王様のことではない。鯛の体内にいる鯛。潮の薫るような魚が食いたい!。入院生活が長引くと、ついわがままになる。ところが敬老の日、潮の薫りともではゆかぬが、真鯛の尾頭つきがでた。上手に塩焼された頬、胸など美味しいところから箸をつけたながら、ふとあることを思い出した。鯛の中の鯛についてだ。瀬戸内に育った人なら先刻ご承知だが、鯛のむなびれの付け根は、歯ごたえのある肉質でとても美味しい。ところが、じつはもうひとつの鯛が隠れている場所でもある。魚体が小さいと難しいが、慎重に捜すと鯛の形をした小骨が見付かる。(参考図)昔から、さばの生き腐れ、腐っても鯛などといわれるように、鯛の身は痛みにくい。化学的にも根拠があるそうだが、その姿の良さ、味、ともに、まさに日本の祝儀のたために神様がわざわざ創られたのだと、つい思ってしまうほどだ。ああ、潮の薫る魚が食いたい! (橋本)



**生名** 生名村役場では村内を歩いていく人に万歩計を貸し出している。申し込み順だが、破損、紛失などの場合は実費弁償の要あり。

**因島** 児童の減少から一一八年の歴史を閉じた椋ノ浦小学校校史が発刊された。小規模校の指針、教育史として貴重な資料とされる。

**岩城** 岩城造船で九月九日夜、進水式が敢行された。時は十時。目もくらむ閃光と夜空に開いた火花が船を彩り、幻想的だったそうだ。

**伯方** 伯方町教育委員が企画していた歴史小説『虹と落日』が完成。「西瀬戸海洋文化拠点づくり」第一弾。著者・原田八東(同町在住)

**今治** 立花小学校では体験活動に力を入れ自分達で作った野菜は皆で調理して味わう。子供達に安全な給食をするため地元産の野菜、卵、肉を使う。

**尾道** 市内の市立小学校などで九月から米飯給食が開始したメニューの多様化をはかり、米飯の正しい食事のありかたを身につけるため。毎週2回

**魚島** 魚島村からゴールドメダリスト誕生。九月バルセロナで開催された第九回パラリンピックに卓球で出場の佐伯修三選手が見事金メダルを獲得!

**大三島** 地域住民とのふれあい。商工業の活性化を合言葉に八月二十三日第3回おおみしま親子ふれあいフェスティバルが商工会主催で開催された。

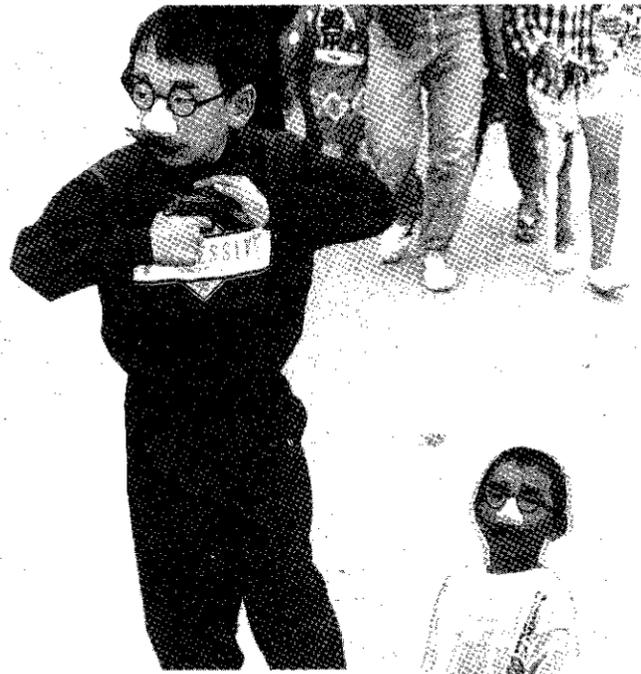
# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

### 投稿募集

弓削通信では  
読者の投稿を募集  
しています。テー  
マは自由です。

## きんさん、きんさんがたくさん住むまち 百歳のまちを実現しよう

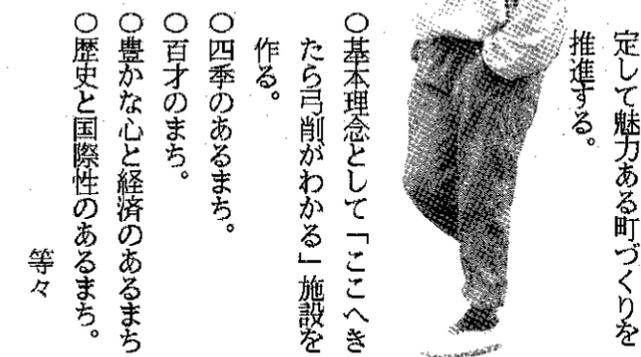


去る十月十五日、松山市で開かれた新聞大会では、全国の新聞人が「転換期における新聞のあり方」を討論した。折から新聞週間でもあり、いろいろな取組があった。愛媛新聞社による『ふるさと創生資金一億円の使い道』についてのアンケート調査もそのひとつだ。(参考・十月十七日付)

県内七十市町村に向けて発せられたこの調査は、関係者の話によると弓削町のみ「検討中」ということで、当初無回答の構えだったと聞く。これは意外だ。

すでに資金の一部二千万円は、美術品の購入に当てられており、残りは『ふるさと広場』の構想づくりや整備に使うとされている。(広報・平成2年5月)

しかるべき意義をもって取



り組んだ創生事業なら胸を張って対処してほしいものだ。ところで、その構想はどうなっているのだろうか。

実は既にできている。次に抜粋する。

〇二十一世紀にむけ社会的環境は急速に変化している。住民のニーズも多様化し、ゆとり、うるおい、生きがいを求める傾向にある。

〇本町が活力ある地域社会になるためには、リゾート開発の推進をしながら新しい潮流を積極的に受け止め、適確かつ柔軟に対応する必要がある。

〇したがって生涯学習の場として、健康、文化、産業、の施設を総合的に配置したふるさと広場整備構想を策定して魅力ある町づくりを推進する。

〇基本理念として「ここへきたら弓削がわかる」施設を作る。

〇四季のあるまち。

〇豊かな心と経済のあるまち

〇歴史と国際性のあるまち。

等々

言いにくい感想を述べる  
と『貝がほれ虫が掘れ魚が釣れ穴ダコが掘れる海岸線の復元』だった筈が(広報2年8月)海岸の埋め立てや不細工なテトラポットで島を囲む工事がどんどん進行している。この中でリゾート開発というのがどうしても分らない。いまひとつ。本気で『百才



のまち』をヤル気だろうか？弓削町では高齢者の介護は『在宅介護を柱にする』方針である。これは時代の潮流に乗っているとは言えぬ。諸兄の意見は如何だろうか？いまや老人介護問題は、ヘルパーや家族の愛情、頑張りだけでは対処しきれなくなっているのが社会の実状だ。本町のみならず、全国的な『福祉制度』の改革の必要性

が叫ばれている。だがそのことを根底に掘えたくえて弓削独自の在宅介護方式が研究推進されるのならそれは素晴らしいことだ。医師、医療士、ヘルパー、救急システム、どれが欠けてもよい結果にはならず、金だっかかる。

きんさん、きんさんのような百才もいれば、寝かせきりで生きているだけという人も出てくる。高価だが介護機器もふんだんに取り入れて人手不足の解消を緩和せねばならぬだろう。

それやこれで、とてもついでに出来るような事業ではないがやり甲斐はある。

ぜひ全国へ波及するような方式を確立すべく取り組んでほしいものだ。

政策に携わる人たちに『自分もそういう制度のなかで老後を送りたい』という強い志があれば事は成ると信じる。

### ほん 読んでみました。

虹と落日  
(原田 八東・伯方町教育委員会)

伯方島を舞台に村上党の栄光と没落を書いた歴史小説。村上党は能島、来島、因島の三家が核になり瀬戸内一円を治めていた。すぐれた将にも恵まれ海賊大将の名は天下にそびえ轟いた。

陽が虹を発するに、陽に面を向けられぬ。陽落つるにおよび陽が分かる。優れている

が故に凋落の憂き目を見るのは世の習い。合理主義かつ天才オバサラ大名信長により、陸の武田、海の村上は倒さる。世界初の潜水船も登場する大阪は木津川口の合戦の描写は圧巻。虚々実々。ひさびさに小説の醍醐味を堪能した。

ちなみに作者は伯方町出身で今は同地に在住。定価二千円、申込は伯方中央公民館へ(0897-72-1500)

### 双眼鏡



中国は広い。のどかな風景も素晴らしい。  
人と人がせめぎあうルツボのような町も素晴らしい。  
せい一杯いきる人達は本当に素晴らしい。

## 島外見聞録

香港の人は、普通、広東語を話す。サービスのつもりでネイイホウ(こんにちは、こんばんは、の意味)と覚えてたの広東語を口走っても、まず通じる気遣いはない。

子供達だけが何度も何度も私の発音を正してくれるのだ。果しかな。というワケもあって、香港滞在中はおもいきり日本語で話し、そのおかげかどうかわからないが、日本人(ヤップンマン)とどこに行ってもモテモテ?の日々だった。

湾仔、銅鑼湾、中環、上環、旺角、油麻地、九龍と読める



がちょうの腸のスープと聞いって驚き、鳩のロースト、鳥の足の指、カエル・・・ひきつりそうな顔を押えて押えて。こんなどこかのテレビ番組にあったぞと出来る

だけ小さいのを口に入れる。「おいしい、おいしい」と腕に刺青のあるウイエイターのオッチャンにお世辞など言ってみせたり。

香港の人の胃袋はいつたいどうなっているのか。きつと二つはあるぞと思うくらいよく食べる。それに安い。

香港政府によって消費ようとする水上生活者。SF的な林立する高層ビル。昔ながらのジャンク、閉鎖されてしまった九龍城。

一九九七年の返還までアト数年。ガンバレ。今度訪れるまで、その姿を消さないで!

おわり (みほ)

▼給食廃止の方針を打ち出し話題になった、埼玉県庄和町の神谷(かみや)町長が亡くなった。四十八歳だった。

▼給食廃止問題については、弓削町はいっつも引き合いにされ、羨からぬ縁とはなった。

▼政策を町民にぶっつけ丁々発止とやりあう姿は、住民参加の見本としたい。▼住民が行政側にとってカタキになる訳がない。立場が違うが故の対立は当然ある。だから住民は戦い取ろうとするのだ。▼友好関係を保ちながら戦う。戦いといったものは未来への遺産になる。これを成熟した社会という。その意味でも庄和町は大人のようだ。▼惜しい人が亡くなった。(平山)



# 弓削通信

発行：弓削通信  
愛媛県越智郡弓削町  
土生318-2 平山和昭  
電話：0897-77-3072

## 町村は、 末端ではなく最先端

### この夏二十一世紀に

向けての弓削町総合計画策定のための『住民意向調査』が実施された。調査の対象は、十八歳以上の男女約千名および中学生、高校生約百名。結果はいずれ公にされるだろうが、これらの人たちの意向がどのようなものか興味のあるところだ。

### 手元

に弓削町主要事業計画の概要がある。『町勢の低下が大きな問題になっているため、町の将来をにらんだインパクトの強い施策を講じる必要がある』として、土木・建設関係が十六事業、その他ケーブルテレビ、高齢者福祉構想。

### 近島

の広報などで、年度会計報告を見るに自主財源の乏しい自治体が四苦八苦しているのはどこもおなじ。だが本町のように生産年齢層の減少をいつまでも造船不況のせいにしてはいない。構造的に先進国の造船産業は斜陽の運命だし、残った人

々は、そのなかでせいじつばいの努力をしているからだ。

### 快適

で生きがいのある文化的なふるさとのイメージを大切にしている自治体もあるが、弓削は目かくしの構築物の計画だ。

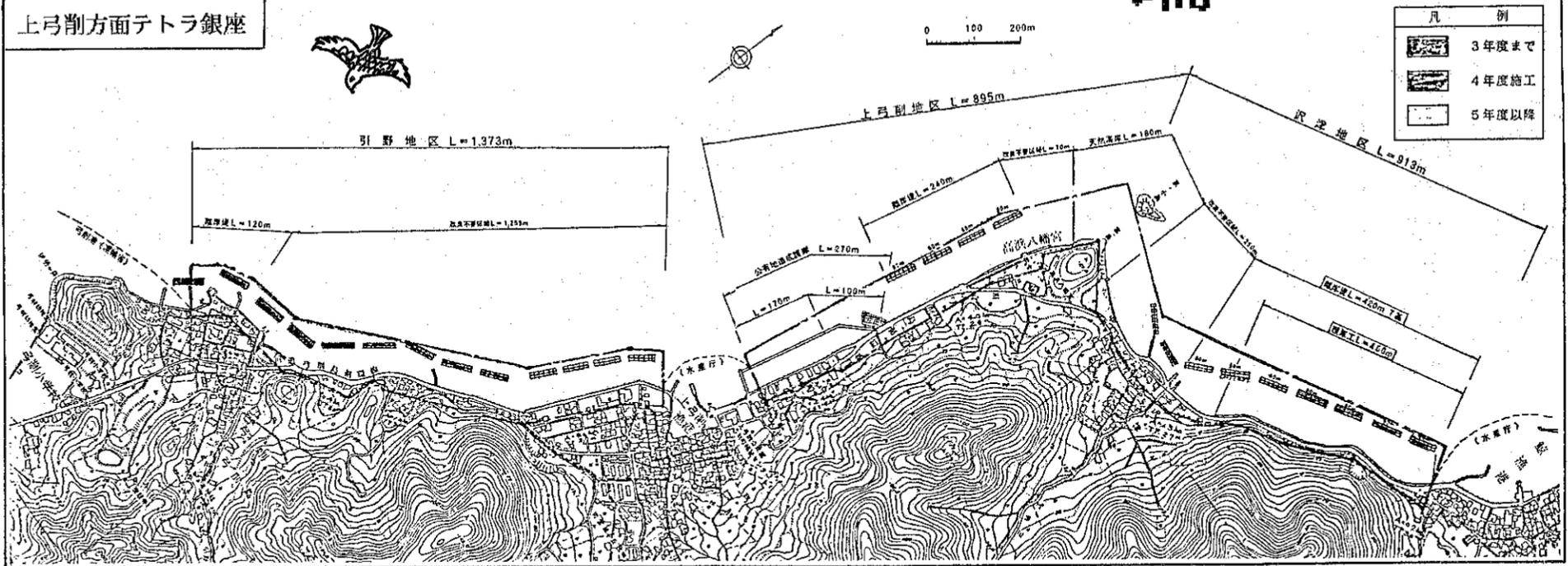
ついでにいうと防波堤を無造作に作れば本来の目的よりも漁場の劣化と港内をゴミの溜り場にするのに役立っている。

### 下図

は将来の上弓削方面。図にはないが、浜や湾の埋め立て、防波堤の延長、新設も計画の中にある。

### 十返舎一九

といえは、やじきた道中記。花のお江戸のわけ知り、恥をかきかき都に上る話だ。元来、人間の知恵は経験第一で発達してきた。どのような体験であれ、失敗をともなえばそれに対応する知恵という形で蓄積される。人が旅にあこがれるのは知識欲の表われともいえる。



弓削通信がとりもつ 本田 義幾氏。遠く宮城県にお住いの「道鏡を守る会」の世話人。まだお目にかかっているが、やさしい道鏡物語をお願いしたら快諾して寄せて下さった。

## 島外見聞録

【道鏡のこと 1】



道鏡について正史の二つ続日本記(しよくにほんぎ)の記述にしたがったイメージが出来上がっています。ときの天皇(女帝)に愛され、図にのって天皇の位(くらしい)を狙った悪僧である、

道鏡については正史の二つ続日本記(しよくにほんぎ)の記述にしたがったイメージが出来上がっています。ときの天皇(女帝)に愛され、図にのって天皇の位(くらしい)を狙った悪僧である、

幼いころの名は分かりませんが、天皇に次ぐ位になった人物なのに全くといっていいほど記録に残されていないのも謎の一つです。弓削道鏡は奈良時代に、いまの大阪府八尾市で生まれ、長閑な南河内町薬師寺で、西暦七二二年四月七日とされています。ところが愛媛県弓削島の自性寺境内にも道鏡塚があり、

### 十一月のある日

因島三ノ庄町のピクニック集団は横目にテトラポットを見ながらウォーキング弓削を楽しんだ。

### 八月

恒例の弓削町剣道大会には岡山県久米南町の弓削からスクールバスで子供達が参加。商工会青年部主催のバスツアーでは町内在住の五十余人の若い男女が親睦を深めた。

### 先端

をつとめるには、旺盛な知識欲と果敢な決断。試行錯誤もいとわぬが、反省や改めも、明確に、かつ素早くしなければむづかしい。過疎にお届け価値観もたせつた。いまこそ希望をそえてエールをおくりたい。

ほん 読んでみました。よこみませつた。

◆フシギな日本語 (イ・ヨン・ヒ)

◆人麻呂の暗号 (藤村 由加・新潮社)

いままで意味が不明だった万葉集の語句や日常用語が古代韓国語や中国語を鍵にするおもしろさ。推理小説にも勝るおもしろさ。通説だった歌の解釈も別の様相を示してきた。日本人の韓国、朝鮮、中国人蔑視がいかに愚かで滑稽な事であったか、自分の先祖に唾する行為であったか。

【双眼鏡】



▼この一年をふりかえれば、わかりきったことをくどいてきただけだった▼法句経に次のような句がある▼敬礼を習いとし常に老いたるを尊ぶものに四福いや増さん。生命と美しさと、たのしみと力なり▼つよく心に留め、くる年はせめて一福なりと手にしたい▼良い年をお迎えください。(平山)



ナカモは中国大陸原産  
日本原産はジネンジョ  
(ヤマモ)だけ!

# お・ち・葉・ひ・ろ・い

冬  
き  
た  
り  
な  
ば

学校が生徒のデータをテスト業者に提供し業者が情報を返す。四十年続いた関係は偏差値という魔物を生んだ。受験一筋で本当に幸せだったか、我が身を振り返り子供とじっくり話し合っって欲しい

業者テストに仕切られて  
受けたい学校は受けられない  
文部省

気分がよい風景は何をもたらずか。最後  
に文化を守るのは自然風景だ  
孤独という名の自由とくらす  
目白三平

くえるばかりが能じゃない。目でも味わ  
うキノコの味。ペニテングダケはカウディ  
で、カエントケはキース・ヘリングだ。  
毒きのこ アートで楽しむ観賞術  
岩沢 まさる

巨大なネコジャラシを見つけたとき思っ  
た。アワの仲間なら食べられる  
エノコログサも食べればうまい  
マツチカザ

キャンプ場はどこもいっぱいを見て  
森の中に小さな家が欲しい  
ビ・パル

ヤマモ掘りの奥技を伝授。  
ちよつと遠くへ 父子でたのしむ  
ビ・パル

アメリカでは百年前の日本の知恵が注目  
されている  
木と紙の家 布団 えんがわ A・ブライウン  
使う私がいって 預ける私がいる。 第一勧銀  
私の好きなウイスキーを贈ります  
寿屋

暗闇商人 佐川急便  
雪がこわくてビデオが撮れるか  
マクセル

いろんな場面で通じるアメリカ缶  
カキの葉がきれい まっかにきれい のぼ  
ってとろうとしたら どれも青い。おりてみ  
たら やっぱきれい。うめたに たけこ  
カキの葉でつくる野あそび十二単  
ビ・パル

食べてはいても 足りぬものあり カロリト  
酸素が違う 走りが違う 新ガンリン  
共石  
「父母の日」に  
何日かまえ お父さん お母さんに  
夢の中でお会いしました  
金賢姫

田んぼのあぜに まんじゅしゃげ  
人類の天恩人のイエスさま  
小原国芳  
通信

鉛筆で なまえがかけて卒園す  
白井政雄  
地下ケーブルには乾燥圧縮空気が詰まっ  
ている。ケーブル破損発見のために  
石鹼水が電話を守る  
NTT

皇民党のホメ殺しのナツ  
弓削町のほめ殺しワザもはたと止み  
通信

呪の土地と呼ばれる宝塚市の土地に、  
巨額の資金を突っ込んだ日本新都市開発  
呪の土地は諦めた  
社長

銚子の寺の天井画に米国の女性画家が風  
変わりな絵を描いた  
寝転んで 見上げると懐かしい  
ザ・21

来年は 自主的に税金を払うわよ  
英女王  
北海道常呂町福山の小学校が生徒の減少  
で廃校になった。地区の人々は  
「よし、ならば 日本全国 校区に定め  
楽しく学ぶ場所にしよう」  
風の学校

日本のサムライレスラーとポルノ女優が  
結婚するので大騒ぎと聞いて  
ブルトニウムがやがて着くぞよ  
スベイン 桜井由美  
男なら仕事も趣味も家事も楽しめ  
林望

小型生ゴミ焼却炉を開発したウエルネス  
の実践社  
二度目の髪恋 やる気い顔  
アデランス

激安冒険サック旅行  
チャリニコはイカ蕪に化けにけり  
シエルパ 斉藤  
日本で唯一国境を越える、東京ソウル  
日韓共同キップなるもの  
五万六千八百円 一泊四日のトンボ帰り  
白某

トンボの世界にひかれ、高校時代かわい  
がっていた生息地が埋め立てられたときト  
ンボの王国を築こうと決心したひとは  
捕虫網の中に輝く鬼ヤンマ  
杉村光俊

ノンビリいこうぜ  
野田ともすけ  
いろいろで 雑木林の幸をやく  
ビ・パル

アイヌは太陽と月と共にチュップとよぶ  
とかや。明るい日と暗い日を支配すとも。  
千年に一度 陽は東、月は西から上り、真  
ん中でぶつかり新生す  
岩やまのてっぺんがおいらの隠れ家  
田淵 義雄

現ナマの嵐が選挙の度に吹きまくるとい  
う徳ノ島。そこにもまっとうな農業を営み  
ながら夢を広げる人々が生きている  
選挙の島のバナナ・ドリーム  
瀬戸山 玄  
自然の香りにつつまれて暮らしたい  
ゴルフ場計画はいきている  
弓削  
通信

第3回  
12/23 (祝)  
山頂のクリスマス会  
★久司山展望台付近で  
★午前10時ごろから  
★ツリーを飾って  
山の命をたたえます。



魚信  
あたり  
紅色に染まったひうちなだ。  
四国山脈に冬型の雲がかか  
り、高井神、魚島が空に浮か  
ぶ。日の出前。絵にも描けな  
い美しさとはこのことか。  
ひとりて拝むのは勿体ない  
などと思いつながら、拝む。  
岩場に着く。

「お久しぶりー」  
すこし不安な気持ちもあるが  
海水で顔を洗い水中眼鏡をあ  
わせ・・・いざ海中に。  
頭を突っ込んだ瞬間、目の  
前に見覚えのある物体が映っ  
た。病院ボケがふつとぶ。  
ハイ、タコでございます。  
みれば、まだ寝ているよう  
なので、岩から離さずそのま  
ま頭を裏返しにして気絶さ  
せてやった。水の中ではほ  
どに大きく見えなかったが、  
探りあげてみると1キロ以上  
はありそう。

やはり海は俺を待っていて  
くれたのだ。濁ってはいたも  
のの思いのほか獲物は多かつ  
た。痛い足がますます痛くな  
るほどに重くなった入れ物を  
引きずりながら帰る。  
リハビリは海に限るなあ。  
痛さ半分、嬉しさ半分。本  
日のリハビリ無事終了!であ  
る。  
(橋本)

私もそう思います  
(新居浜・内藤)  
ミニコミ紙「弓削通信」を  
拝見。九月十五日発行の第十  
六号に掲載されていましたが弓  
削高等学校の事件の記事は、  
感銘を受けました。  
私共の中核でも昭和六一年  
六二年に中学校で校内暴力や  
校外での事件が多発し、学校  
も住民も苦しみながら解決に  
努力した事がありました。  
親が問題に正対し、その根  
を見極める事こそ解決の道で  
あると私も思います。

雨の休日。  
紅葉が美しい尾道です。  
秋の尾道へ「声の詩集が」  
届きます。東京から詩人が  
6人来てくれます。  
お暇でしたら、どうぞおい  
で下さい。子供向けの詩です  
ので、そちらの読書好きな方  
々にご案内下さい。  
のんびりと、秋の一日  
詩をきくのも、すてきかなと  
思います。

できませんか  
(尾道・林原)